

令和 4 年度

保健体育課要覧

沖縄県教育庁保健体育課

目 次

I	教育目標及び業務内容	1
1	教育の目標	
2	保健体育課の業務概要	
II	教育主要施策	2
1	教育主要施策体系	
2	保健体育課の主要施策及び施策項目	3
III	令和4年度保健体育課担当事務一覧	7
IV	令和4年度保健体育課年間行事予定表	8
V	健康教育の充実	12
1	健康教育	
(1)	第22回沖縄県健康教育研究大会	
2	学校保健	
(1)	学校保健研修事業	
ア	県立学校保健主事研修会	
イ	学校環境衛生・安全管理講習会	
ウ	地区別学校保健教育研修会	
エ	第1回沖縄県養護教諭研修会	
オ	第2回沖縄県養護教諭研修会	
カ	養護教諭初任者研修及び校長・指導者連絡協議会	
(2)	学校保健委員会の設置状況	14
3	学校安全	14
(1)	学校安全研修事業	
ア	高等学校交通安全指導者連絡協議会	
イ	教師のための「運転実技講習会」	
ウ	第30回 高校生の交通問題を自ら考える実践交流会	
エ	防犯教室講習会（公立小・中学校対象）	
(2)	児童生徒等の安全確保に係る取組み	15
ア	「ちゅらさん運動」の推進事業	
イ	学校安全体制整備事業の実施	
ウ	学校防災対応システム体制整備事業の実施	
	児童生徒等の安全確保に対する緊急対応マニュアル	16
	地震・津波対策フローチャート	17
(3)	危機管理とその報告	18
(4)	災害共済給付事業	19
4	学校給食	23
(1)	学校給食研修事業	
ア	地区別学校給食指導者研修会	
イ	市町村学校給食担当者連絡協議会	
ウ	栄養教諭・学校栄養職員等研修会	
エ	県立学校給食調理講習会及び衛生講習会	

(2) 沖縄県学校給食会共催事業	24
ア 学校給食衛生管理実技講習会	
(3) 学校給食統計関係事業	
ア 学校給食実施状況等調査	
イ 学校給食栄養報告書（週報）の調査	
(4) 研究指定校事業	
本県における食に関する指導の充実のための全体構想	25

VI 学校体育の充実 26

1 教科体育の充実

(1) 体力づくり

- ア 体力づくり等事業
 - a 体力づくり・体育指導改善講習会
 - b 幼稚園運動実技指導者講習会
 - c 小学校体育実技指導者講習会
 - d 県立高等学校保健体育主任等研究協議会
 - e 夏期ダンス実技研修会
 - f 児童生徒の体力・運動能力・泳力等調査
 - g 体育・スポーツ推進校等研究指定校委託
 - h 学校体育研究発表大会等指導事業
- イ 泳力向上事業
 - a 学校体育実技指導協力者派遣事業
 - b 小学校体育主任研修会
 - c 児童生徒の泳力調査
- ウ 武道の充実
 - a 学校体育実技(武道)指導者養成講習会
 - b 学校体育実技(武道)認定講習会
 - c 学校体育（武道・ダンス）実技指導協力者派遣事業

2 運動部活動の充実 31

(1) 部活動指導員派遣事業

- ア 部活動指導員派遣事業
- イ 運動部活動指導者及び外部指導者研修事業

3 学校体育団体の充実 32

(1) 各種大会の支援と補助金の交付

VII 関係資料等

1 保健体育課年表	33
2 年度別諸行事開催県一覧	35
3 関係団体一覧	36
4 叙勲・表彰等	37
(1) 叙勲受章者一覧	
(2) 沖縄県功労者表彰受賞者一覧	
(3) 文部科学大臣表彰	
ア 学校給食優良校・団体・個人表彰受賞者一覧	
イ 学校保健及び学校安全優良学校・団体・個人表彰受賞者一覧	
(4) 全国学校体育研究優良校・功労者表彰受賞者一覧	

I 教育目標及び業務内容

1 教育の目標

令和 4 年

県は、個性の尊重を基本とし、国及び郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興を期して、次のことを目標に教育施策を推進する。

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成する。

平和で安らぎと活力ある社会の形成者として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する心身ともに健全な県民を育成する。

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、生涯学習社会の実現を図る。

幅広い教養と専門的能力を培うとともに、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、改善していく資質を有する人材を育成する。

2 保健体育課の業務概要

(平成 30 年 3 月 30 日改正)

沖縄県教育庁組織規則第 9 条

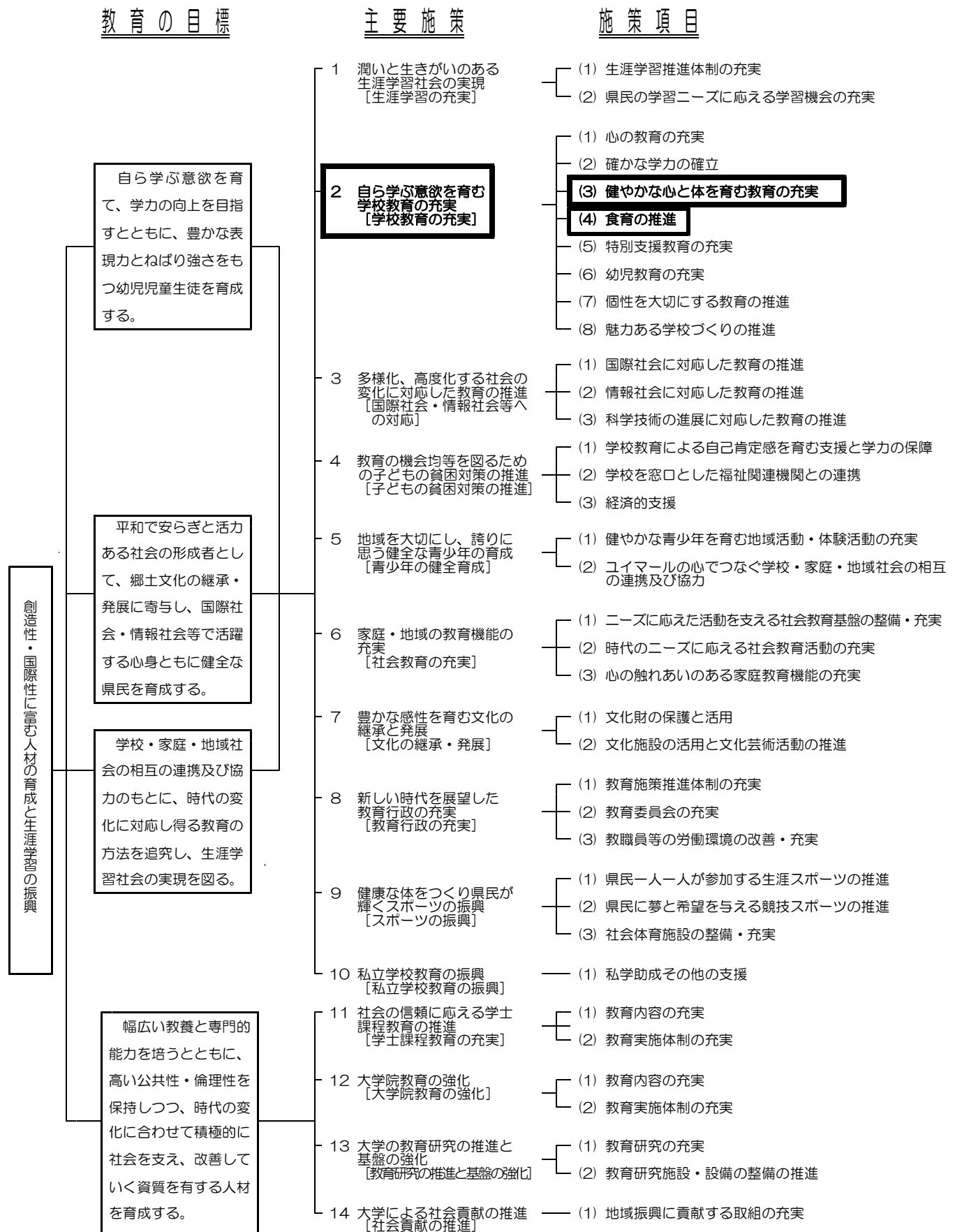
保健体育課の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 学校体育に関すること。
- (2) 学校保健に関すること。
- (3) 学校安全指導に関すること。
- (4) 学校給食に関すること。
- (5) 学校体育団体、学校衛生団体及び学校給食団体に関すること。
- (6) 県立学校の職員及び児童・生徒の健康診断並びに環境衛生に関すること。
- (7) 児童・生徒の健康管理に関すること。
- (8) 学校における災害対策の総括に関すること。
- (9) 県立学校における災害共済事務に関すること。
- (10) その他保健、体育及び給食に関すること。

II 教育主要施策

1 教育主要施策体系

※ **囲み文字** は、保健体育課該当箇所



2 保健体育課の主要施策及び施策項目

2 自ら学ぶ意欲を育む学校教育の充実 〔 学校教育の充実 〕

平和で安らぎと活力のある社会の形成者として、生涯にわたる学習の基礎を培い、豊かな心を持ち、たくましく生きる人材を育成するためには、その基礎・基盤となる教育の役割は極めて重要である。

そのため、学校では幼児児童生徒の発達段階を踏まえ、基礎的な知識及び技能の習得と、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育み、学びに向かう力・人間性を養い、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、組織的・計画的・継続的な教育を行うことが肝要である。

また、豊かな人間性や社会性の育成を図るため、各教科・科目、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、体験学習、奉仕活動等の学校の教育活動全体を通じて「心の教育」を推進する。

学校体育・スポーツ及び健康教育においては、心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の日常的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てると同時に、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図る。さらに幼児児童生徒に危険回避能力を身に付けさせるため、防犯・防災教育の充実を図るとともに、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育成する。また、健康な心身を育むためにも食育を推進することが重要である。

特別支援教育は、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する全ての学校においてその支援体制の整備を推進する。

幼児期の教育においては、幼児一人一人に基本的な生活習慣を定着させるなどの生涯教育の基礎を身に付けさせ、それぞれの個性を大切にする教育を推進する。

魅力ある学校づくりを推進するために、社会に開かれた教育課程の実現、教職員としての使命感、資質・能力を向上するための教職員研修の充実、学校教育の基盤となる施設・設備の充実を図る。

また、これからの学校が教育課程の改善等を実現し、複雑化・多様化した課題を解決していくためには、学校の組織としての在り方や、学校の組織文化に基づく業務の在り方などを見直し、「チームとしての学校」を作り上げていくことが大切である。

そのため、教員と多様な専門性を持つ職員が一つのチームとして、それぞれの専門性を生かして、連携・分担することができるよう、学校長の組織マネジメント力の促進と支援体制の整備を図る。

(3) 健やかな心と体を育む教育の充実

幼児児童生徒が、生涯を通じて運動に親しむ能力や健康で明るく豊かな生活を営む態度を育てるため、学校体育・スポーツ及び健康教育の充実を図る必要がある。

このため、体育・スポーツ活動については、心と体を一体としてとらえ、生涯にわたる豊かな「スポーツライフ」の基礎を培う観点に立ち、学習指導の工夫・改善を図る。併せて、運動部活動の活性化や適正化を促進し、発達段階に応じた基礎的な体力の向上に努める。

また、本県の伝統文化である空手道及び郷土の踊り等を教科体育や学校行事に積極的に取り入れるとともに、指導者の育成及び地域指導者の活用に努める。

健康教育においては、健康に関する新たな現代的課題に適切に対処するために、学校保健、学校安全、学校給食を総合的にとらえ、体験的な学習活動の充実を図り、各学校の健康課題に組織的に取り組み、幼児児童生徒の心身の健康の保持増進に努める。さらに、学校安全指導者の資質向上を図るとともに、危険回避能力を身に付けさせるための防犯・防災教育の充実にも努める。

ア 幼児児童生徒の体力の向上を図るため、体力・運動能力テストの計画的な実施をはじめ、幼児児童生徒の生涯にわたる運動・スポーツの実践力を培う研究指定校の推進や各種研修会を開催し、指導者の育成及び資質能力の向上に努める。

また、学校における運動部活動の活性化・適正化及び児童生徒の体力や競技力を向上させるため、中学校・高等学校の運動部活動に部活動指導員を活用するとともに、学校体育関係団体や学校体育研究団体との連携に努める。

イ 空手道及び郷土の踊りが、教科体育や学校行事等で積極的に取り入れられるよう、講習会・研修会等を開催し、指導者の育成及び地域指導者の活用に努める。

ウ 幼児児童生徒の心身の健康の保持増進を図るためには、学校保健委員会等を活性化させ、組織的に取り組むとともに、学校の教育活動全体を通じた健康教育を行い、健康に関する基本的な知識・技術の習得や理解を図るとともに、適切な行動が実践できる能力の育成に努める。

エ 幼児児童生徒の危険回避能力を身に付けさせるためには、防犯・防災避難訓練の実施や学校安全指導者養成講習会等を開催する等、防犯・防災教育の充実にも努める。

オ 養護教諭や栄養教諭等の専門性を生かすとともに、関係機関・団体及び専門医等の積極的な活用に努める。

主な事業

- (1) 体力づくり推進事業
- (2) 研究指定校等推進事業
- (3) 学校体育実技指導協力者派遣事業
- (4) 部活動指導員派遣事業

- (5) 学校体育団体補助事業
- (6) 保健教育及び保健管理推進事業
- (7) 学校保健指導事業
- (8) 環境衛生管理事業
- (9) 交通安全指導事業
- (10) 学校安全指導者養成講習会
- (11) 防犯教室講習会
- (12) 学校安全体制整備事業

(4) 食育の推進

健全な食生活を実践することができる能力を育成する

子どもたちに食の自己管理能力や望ましい食習慣を身に付けさせるため、幼児児童生徒の発達段階に応じた食に関する指導の充実を図るとともに、学校・家庭・地域・関係機関等が連携した学校における食育の推進を図るための施策を展開する。

- ア 学校における食育の指導は、体育科、家庭科及び特別活動の時間はもとより、各教科、道徳科、外国語活動及び総合的な学習の時間などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう、食に関する指導の全体計画等のもと、計画的に推進する。
- イ 児童生徒が「食に関する知識」と「食を選択する能力」を習得し、生涯を通じて健全な食生活を送ることができるよう、家庭や地域社会、関係機関と連携した日常生活における食に関する活動を促進する。
- ウ 学校における食に関する指導の充実に資するため、各種研修会等を開催し栄養教諭や学校栄養職員等の資質の向上を図る。
- エ 学校給食が「生きた教材」となるよう、郷土食や行事食、地場産物の活用等、学校給食の献立内容の充実を促進するとともに、衛生管理、食物アレルギーや肥満等への個別指導の充実を推進する。

主な事業

- (1) 学校給食指導事業の推進
- (2) 栄養教諭等研修事業の推進
- (3) 衛生管理推進事業の推進
- (4) 学校給食研究指定事業の推進
- (5) 学校給食関係団体との連携強化

Ⅲ 令和4年度保健体育課 担当事務一覧

R4.4.1現在

職 名		氏 名	担 当 業 務
課長		シロマ トシオ 城間 敏生	課業務の総括
副参事		オオシロ ツカサ 大城 司	課長の補佐、事業班担当、重点取組事項、重点施策・主要施策、コロナ陽性者地域別状況表
管 理 班	班長	アカミネ ユウイチ 赤嶺 雄一	管理班総括、県議会、叙勲・県功労表彰、文書・組織・定数・人事、週間行事予定、沖縄21世紀ビジョン、沖縄振興拡大会議、人事評価システム、学校保健特別対策事業費補助金(市町村分)、県教育委員会会議・庁内審議、勤務管理システム
	主査	クダ ハナ アイ 慶田 花 愛	予算総括、歳入・歳出の予算・決算事務、会計検査・定期監査、(事業)学校安全事業費、(事業)学校安全体制整備事業、(事業)スポーツ振興事業費、その他班長の指示事項
	主任	マエハラ トモミ 前原 知美	(事項)学校給食運営指導費、(事業)被災児童生徒就学援助事業(医療費・給食費)、(事業)要保護児童生徒等就学援助事業費、へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費)、(事業)学校保健事業費(定期健康診断事業等)、番号制度、公益法人・一般法人(正)、指定研修旅費委(小・中・高・特支)、消耗品購入、その他班長の指示事項
	主事	タマキ シオン 玉城 紫苑	職員給料・手当関係、職員福利厚生、(事業)健康教育研修事業費、(事業)健康保健事業費、(事業)学校保健事業(災害共済給付金)、県立学校等感染症対策事業(公立幼稚園分含む)、公益法人・一般法人(副)、情報化推進リーダー(副)、その他庶務(文書管理システム・備品等)、その他班長の指示事項
健 体 育 班	班長	オオミネ サトシ 大嶺 哲司	健康体育班の総括(学校体育、学校保健)、運動部活動の推進、県議会、九州各県主管課長会議・連絡協議会、体力向上推進事業、保健体育課研究指定校、県学校体育研究団体の育成指導、地域部活動(市町村・国)、新型コロナウイルス感染症対策
	主任指導主事	ナカザ タダシ 仲座 正	小学校教育課程、教職員研修事業、免許状更新講習関係、体力向上推進事業、研究指定校の推進(小)、幼児期からの運動促進事業、学校体育関係団体・学校体育研究団体の育成・指導、実技指導協力者派遣事業(小・水泳)、小学校体育専科配置事業、競技大会等の共催・後援(小)、全県指導主事等連絡協議会担当、学力向上推進担当、学校支援訪問(小)、学校体育団体(女子体連)、オリ・パラ教育
	指導主事	シロタ ヨウ 城田 亮	高等学校教育課程、教職員研修事業、高等学校強化推進運動部指定校、武道指導者養成講習会、学校体育関係団体(高体連、高野連、特体連)・学校体育研究団体(高保体研)の育成・指導、研究指定校の推進(高)、体力向上推進事業、部活動指導員制度(県単)、運動部活動の推進、競技大会等の共催・後援(高)、運動部活動指導者研修会
	指導主事	タカラ トモヒコ 嵩良 朝彦	中学校教育課程、教職員研修事業、体力向上推進事業、学校体育関係団体・学校体育研究団体の育成・指導、競技大会等の共催・後援(中・競技団体等)、研究指定校の推進(中)、学校支援訪問(中)、部活動指導員制度(市町村)、運動部活動の推進、地域部活動(市町村・国)
	指導主事	ミヤザト カズヒロ 宮里 和宏	運動部活動の推進、体育関係機関・団体との連携、実技指導協力者派遣事業(中・高、武道・ダンス)、学校保健教育(飲酒・喫煙・薬物乱用防止)、新型コロナウイルス感染症対策、
	指導主事	マツダ カナコ 松田 佳奈子	学校保健事業、健康保健事業、健康調査業務、県学校保健会事務局、養護教諭研修事業：地区別養護教諭研修会、県養護教諭研修会、指定研修旅費調整、研修派遣事業
	指導主事	オクマ あさみ 奥間 あさみ	学校保健教育(性、がん等)、調査集計業務、学校衛生管理業務、学校保健業務：県保健主事研修会、学校環境衛生・安全管理講習会、学校保健教育研修会、研修派遣事業、県立学校等感染症対策事業
	指導主事	イマエダ セイコ 今枝 聖子	県学校保健会事務局、新型コロナウイルス感染症対策
学 校 安 全 ・ 給 食 班	班長	キクモト ナオキ 喜久本 直貴	学校安全・給食班の総括、沖縄県健康教育研究大会の総括、全国都道府県主管課長協議会、台風等防災関連対応、県立学校長・副校長・教頭研修会、教育推進計画、学校教育における指導の努力点、教職員研修事業計画
	指導主事	ヒガ マサカズ 比嘉 正和	食育総括、食に関する指導推進委員会、食に関する指導全般、学校給食会関係、学校給食指導事業、研究指定事業、県保健医療部・県農林水産部・沖縄総合事務局関連(食育推進)、学校給食実施状況調査、県学校給食研究協議会、県特別支援学校・定時制高等学校給食研究協議会関連、文部科学大臣表彰(学校給食)、学校給食九州ブロック研究協議会、文部科学省研修関連
	指導主事	トヨタ ハナエ 豊田 花恵	栄養教諭・学校栄養職員研修、食生活及び学校給食栄養調査・集計・報告、学校給食指導事業、栄養教諭配置検証委員会、衛生管理推進事業、文部科学省研修関連、食に関する指導推進委員会、県農林水産部・県保健医療部関連、沖縄総合事務局関連、文科省委託事業、県学校栄養士会、県特別支援学校・定時制高等学校給食研究協議会関連、学校給食会の物資及び共催事業、学校給食九州ブロック研究協議会
	指導主事	ツバコ カナメ 津波古 要	幼・小・中学校の学校安全・危機管理関係、台風対策関連、ちゅらさん運動関連、水難事故関連、学校安全担当指導主事等連絡会担当、学校安全体制整備事業(学校安全指導者養成講習会)、防犯教室講習会、県相談業務関係機関・団体ネットワーク会議(少年相談)、学校安全教育推進協議会関連、沖縄県交通遺児育成基金及び育成給付事業担当、日本スポーツ振興センター関係(小・中学校)
学 校 安 全 ・ 給 食 班	指導主事	マエハラ タクミ 前原 巧	県立学校の学校安全・危機管理関連、県警・海上保安庁等連携・調整、高等学校交通安全指導者連絡会議、教師のための運転実技講習会、高校生との交通問題を自ら考える実践交流会、学校防災対応システム、水難事故関連、熱中症関連、日本スポーツ振興センター(県立)、台風対策関連、県教育庁・警察本部等連絡協議会、県相談業務関係機関・団体ネットワーク会議(交通関係)

IV 令和4年度 研修事業等年間計画

保健体育課 No.1

日	4 月	5 月	6 月
1 金	令和4年度新規採用職員辞令交付式	日	水 地区別学校給食指導者研修会(島尻)
2 土		月	木
3 日		火 憲法記念日	金 初任者研修担当主事会①
4 月		水 みどりの日	土
5 火	臨時的任用教員等研修会	木 こどもの日	日
6 水		金	月 令和4年度第1回沖縄県養護教諭研修会(ZOOM研修)
7 木	県立学校始業式、入学式	土	火
8 金	第1回県立学校校長研修会	日	水 教師のための運動実技講習会(第二波之上)(中止)
9 土		月	木
10 日		火	金
11 月		水 地区別学校給食指導者研(宮古) 高等学校交通安全指導者連絡協議会(那覇南部)(書面開催)	土
12 火		木 高等学校交通安全指導者連絡協議会(中北部)(書面開催) 地区別学校給食指導者研(八重山)	日
13 水		金 第1回県立学校副校長・教頭研修会	月
14 木	学校安全担当主事等連絡会議①(午前)	土 運動部活動指導者及び外部指導者研修会	火
15 金	全県指導主事等連絡協議会①	日	水
16 土		月	木
17 日		火 高等学校交通安全指導者連絡協議会(宮古)(書面開催)	金
18 月		水 高等学校交通安全指導者連絡協議会(八重山)(書面開催)	土
19 火		木 学校環境衛生・安全管理講習会	日
20 水		金	月
21 木		土	火
22 金	市町村学校給食担当者連絡協議会	日	水
23 土		月	木 慰霊の日
24 日		火 学校給食九州ブロック研究協議会(沖縄)	金
25 月		水	土
26 火		木	日
27 水	県立学校保健主事研修会 衛生管理(細菌検査)実技講習会(八重山)	金 地区別学校給食指導者研(国頭)	月
28 木	県立高等学校保健体育主任等研究協議会① 衛生管理(細菌検査)実技講習会(八重山)	土	火
29 金	昭和の日	日	水
30 土		月 地区別学校給食指導者研修会(那覇)	木
		火 地区別学校給食指導者研修会(中頭)	

日	7 月	8 月	9 月
1 金	学校防災対応システム導入校連絡協議会①(午)	幼稚園運動実技指導者養成講習会 九州中体連ブロック大会(バスケット・テニス)	木
2 土		火 九州地区健康教育研究大会(長崎・オンライン)	金
3 日		水 九州地区健康教育研究大会(長崎・オンライン) 学校体育実技武道指導者養成講習会① 沖縄県夏期ダンス実技研修会	土 教員候補者選考試験第2次試験(1日目)
4 月		木 学校体育実技武道指導者養成講習会② 全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会(大分)	日 教員候補者選考試験第2次試験(2日目)
5 火		金 学校体育実技武道指導者養成講習会③ 全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会(大分)	月
6 水		土	火
7 木		日 リフレッシュ・ウィーク(～8/13)	水 県立高等学校保健体育主任等研究協議会② (本島・久米島) 地区別学校保健教育研修会①(那覇・南部)②(中部・北部)
8 金		月	木 県立高等学校保健体育主任等研究協議会② (宮古) 地区別学校保健教育研修会③(宮古)
9 土		火	金 第2回県立学校校長研修会 県立高等学校保健体育主任等研究協議会②(八重山) 地区別学校保健教育研修会④(八重山)
10 日	教員候補者選考試験第1次試験	水 学校閉庁日(～8/12) 旧盆(ウンケー)	土 教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
11 月		木 山の日	日 教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
12 火		金 旧盆(ウークイ)	月
13 水		土	火
14 木		日	水
15 金		月	木 教職員研修事業調整会議①
16 土		火	金 初任者研修担当主事会②
17 日	教員候補者選考試験第一次試験	水	土 教員候補者選考試験第2次試験(1日目)
18 月	海の日	木	日 教員候補者選考試験第2次試験(2日目)
19 火		金	月 教員候補者選考試験第2次試験(3日目) 敬老の日
20 水		土	火
21 木		日	水
22 金		月	木
23 土		火	金 教員候補者選考試験第2次試験(予備日) 秋分の日
24 日	教員候補者選考試験第一次試験(予備日)	水	土 教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
25 月		木	日 教員候補者選考試験第2次試験(予備日)
26 火	県立学校給食調理・衛生管理講習会	金	月
27 水	学校安全指導者養成講習会(本島地区) 小学校体育実技指導者講習会	土	火
28 木	学校安全指導者養成講習会(宮古地区)	日	水
29 金	学校安全指導者養成講習会(八重山地区) 県栄養教諭・学校栄養職員等研修会 体力づくり・体育指導改善講習会 第65回全国学校保健主事研究大会(青森大会)	月	木
30 土		火	金
31 日		水	

日	10月	11月	12月
1 土		火	木
2 日		水	金 (仮)特別支援学校幼稚部入学予定者発表
3 月		木 文化の日	土 (仮)県立中学校入学者選抜適正検査
4 火		金 県立中学校入学者選抜出願締切	日
5 水		土	月
6 木		日	火
7 金		月	水
8 土		火	木 教職員研修事業調整会議④
9 日		水 教職員研修事業調整会議③	金 初任者研修担当主事会③
10 月 スポーツの日		木 特別支援学校幼稚部入学願書受付① 全国学校保健・安全研究大会1日目(岩手)	土
11 火		金 特別支援学校幼稚部入学願書受付② 全国学校保健・安全研究大会2日目(岩手) 令和4年度第2回沖縄県教護教諭研修会	日
12 水		土	月
13 木		日	火
14 金		月	水
15 土		火	木 教職員研修事業調整会議(予備)
16 日		水 第30回高校生の交通問題を自ら考える実践交流会	金
17 月		木 全国学校環境衛生・薬事衛生研究協議会1日目(和歌山)	土 県立中学校入学者選抜追適正等
18 火		金 全国学校環境衛生・薬事衛生研究協議会2日目(和歌山)	日
19 水		土	月
20 木 第71回全国学校給食研究協議大会(東京都)		日	火 学校防災対応システム導入校連絡協議会②(午
21 金 第71回全国学校給食研究協議大会(東京都)		月	水
22 土		火	木
23 日		水 勤労感謝の日	金
24 月		木 特別支援学校幼稚部発達検査等①	土
25 火 防犯教室講習会(那覇・島尻地区)		金 特別支援学校幼稚部発達検査等②	日
26 水 防犯教室講習会(国頭・中頭地区)		土	月
27 木 教職員研修事業調整会議② 防犯教室講習会(八重山地区)		日	火
28 金 防犯教室講習会(宮古地区)		月	水
29 土		火	木 年末年始休(～1月3日)
30 日		水	金
31 月 県立中学校入学者選抜出願期間(～11/4)			土

日	1 月	2 月	3 月
1 日	元日	水	水 県立高校卒業式
2 月	振替休日	木	木
3 火	年末年始休(～1月3日)	金	金 県立高校連携型・併設型、推薦入学確約書提出期限 沖縄県健康教育研究大会(那覇地区)
4 水	仕事始め	土	土
5 木		日	日
6 金		月	月
7 土		火	火
8 日		水	水 県立高校一般入学・特募願書受付① 通信制願書受付① 県立特支高等部・高支一般入学願書受付①
9 月	成人の日	木	木 県立高校一般入学・特募願書受付② 通信制願書受付②初回志願状況メール報告、初回志願状況発表 県立特支高等部・高支一般入学願書受付②
10 火		金	金
11 水		土	土 建国記念の日
12 木		日	日
13 金	第3回県立学校校長研修会	月	月 県立高校入学選抜学力検査追検査1日目(国・理・英) 県立特支高等部・高支入学選抜追検査1日目
14 土	大学入学共通テスト①	火	火 県立高校入学選抜学力検査追検査2日目(社・数) 県立特支高等部・高支入学選抜追検査2日目
15 日	大学入学共通テスト②	水	水 県立高校志願変更申し出① 県立特支高等部・高支志願変更申し出①
16 月	県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付(1日目)	木	木 県立高校志願変更申し出② 県立特支高等部・高支志願変更申し出②
17 火	県立高校連携型・併設型、推薦入学願書受付(2日目)	金	金 県立高校一般合格発表 県立特支高等部・高支合格発表
18 水	県立高校連携型・併設型、推薦入学志願状況メール報告(正午まで)	土	土 県立高校2次募集願書受付① 県立特支高等部・高支2次募集願書受付①
19 木	特別支援教育総合推進事業運営に関する実務者会議② 学校安全担当主事等連絡会議②(午前)	日	日
20 金	全県指導主事等連絡協議会②	月	月 県立高校2次募集願書受付② 県立特支高等部・高支2次募集願書受付② 2次募集初回志願状況発表
21 土		火	火 県立高校願書取り下げ・再出願① 県立特支高等部・高支願書取り下げ・再出願①
22 日		水	水 県立高校2次募集願書取り下げ・再出願② 県立特支高等部・高支願書取り下げ・再出願② 最終志願状況メール報告(17時まで) 最終志願状況発表
23 月		木	木 県立高校2次募集志願変更再出願 県立特支高等部・高支2次募集志願変更再出願 2次募集最終志願状況発表
24 火		金	金 2次募集書類交換
25 水	県外からの入学志願のための許可願締切	土	土 天皇誕生日
26 木		日	日
27 金		月	月
28 土		火	火
29 日		水	水 県立高校2次募集合格発表 県立特支高等部・高支2次募集合格発表
30 月	県立高校連携型・併設型、推薦入学 内定状況メール報告(正午まで)	木	木
31 火	県立高校連携型・併設型、推薦入学結果通知期限	金	金 退職者辞令交付式

V 健康教育の充実

幼児児童生徒が、心豊かにたくましく生きる力をはぐくむため、健康の保持増進を図り、生涯を通じて運動に親しむ態度の育成や健康で安全な生活を送るための基礎を培う健康教育の充実に努める。

1 健康教育

(1) 第22回沖縄県健康教育研究大会(Web開催)

健康教育関係者が一堂に会し、関係者の表彰、講演会、実践発表会、協議会等を行い、生涯を通じて健康で豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成をめざして、学校保健、学校安全、学校給食の諸課題について研究協議を行い、健康教育の充実発展に資する。

期 日：令和5年2月3日（金）～2月13日（月）

場 所：第22回沖縄県健康教育研究大会ホームページ

<http://sites.google.com/open.ed.jp/kenkokyoiku>

対 象：幼・小・中・高・特別支援学校の校長又は教頭、保健主事、養護教諭、安全担当教諭、給食主任、栄養教諭、その他教員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校給食会職員、共同調理場の場長、学校栄養職員、学校給食調理員等、教育事務所及び市町村教育委員会の関係者、保護者・PTA関係者等

2 学校保健

(1) 学校保健研修事業

ア 県立学校保健主事研修会

保健主事の職務上の諸課題について研修を深めるとともに、校内の組織的協力体制の在り方について研究協議を行うことにより、その指導力の向上を図る。

期 日：令和4年4月27日（水）

場 所：オンライン開催

対 象：県立学校の保健主事

その他：新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催とした。

イ 学校環境衛生・安全管理講習会

児童生徒の健康・安全な学習環境を保持するためには、環境衛生検査、日常における環境衛生点検及び事後措置や学校安全管理等に万全を期する必要があることから研修を行い、担当者の意識の高揚や資質の向上を図る。

期 日：令和4年5月19日（木）

場 所：県立総合教育センター 多目的棟講堂

対 象：県立学校の教頭、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等
市町村教育委員会の担当者、指導主事、学校薬剤師

ウ 地区別学校保健教育研修会

学校保健教育の一層の充実と授業の工夫を図るために、保健担当教員等を対象に研修を行い、指導者の資質の向上を図る。

対 象：小・中・高・特別支援学校の保健体育教諭、学級担任、保健主事、養護教諭
及び関係職員

那覇南部地区	期 日：令和4年9月7日(水)	9：30～12：00
	場 所：沖縄県総合福祉センター ゆいホール	
中部北部地区	期 日：令和4年9月7日(水)	13：45～16：15
	場 所：沖縄県総合福祉センター ゆいホール	
宮古地区	期 日：令和4年9月8日(木)	13：45～16：15
	場 所：宮古合同庁舎2階 講堂	
八重山地区	期 日：令和4年9月9日(金)	13：15～15：45
	場 所：八重山教育事務所5階 研修室	

エ 第1回沖縄県養護教諭研修会

学校における健康教育の進め方や養護教諭が担うべき役割等について、行政説明や研修協議を行うことにより、養護教諭の資質の向上を図り、健康教育の充実・発展に資する。

期 日：令和4年6月6日(月)

場 所：各学校等

対 象：公立小・中学校及び県立高等学校・特別支援学校の養護教諭等

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各学校にてオンライン研修を実施した。

※例年地区別に開催しているが、今年度は全地区一斉開催としたため、名称を変更した。

オ 第2回沖縄県養護教諭研修会

県内の養護教諭が一堂に会し、児童生徒の健康課題解決及び健康教育推進の在り方等について研修を行い、生涯を通じて健康な生活を送ることができる児童生徒の育成に資する。また、養護教諭の資質向上を図ることを目的とする。

【会場研修】

期 日：令和4年11月11日(金)

場 所：アイム・ユニバース てだこホール(大ホール)

対 象：沖縄県に勤務する国公立及び私立の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の養護教諭並びに教育事務所及び市町村教育委員会の学校保健担当指導主事等

カ 養護教諭初任者研修及び校長・指導者連絡協議会

講話及び研究協議等を行い、養護教諭初任者に対し、実践的指導力と使命感を養い、資質の向上を図る。

期 日：令和5年2月17日(金)

場 所：県立総合教育センター

対 象：養護教諭初任者、校長、研修指導者

(2) 学校保健委員会の設置状況（令和3年度）

令和3年度学校保健委員会の設置状況及び開催状況

区分	学校数	保健委員会 設置学校数	保健委員会 開催校数	保健委員会 設置率(%)	保健委員会 開催率(%)
小学校	259	252	203	97.3	78.4
中学校	141	135	102	95.7	72.3
高等学校	59	59	59	100.0	100.0
特別支援学	21	21	21	100.0	100.0
合計	480	467	385	97.3	80.2

※学校数は休校を除く。

※学校保健委員会とは、教職員及び学校医等の代表並びに家庭、地域の保健関係機関等の代表によって構成された組織とする。

3 学校安全

(1) 学校安全研修事業

ア 高等学校交通安全指導者連絡協議会

講義、実践発表、協議、行政説明を行い、高等学校における交通安全指導上の諸問題に関して連絡協議会を開催し、高等学校における交通安全指導の充実・強化に資する。

対 象：交通安全係

（那覇・南部地区）期日：令和4年5月11日（水） 場所：県立武道館会議室

（北部・中部地区）期日：令和4年5月12日（木） 場所：美里高等学校

（宮古地区）期日：令和4年5月17日（火） 場所：宮古高等学校

（八重山地区）期日：令和4年5月18日（水） 場所：八重山商工高等学校

その他：新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。冊子のみ配布。

イ 教師のための「運転実技講習会」

本県の高校生の交通事故は二輪車によるものが多く、二輪車等の免許取得生徒に対する体験型の指導が望まれる。また、引率等で利用される学校車（ワンボックス、マイクロバス）の実技研修を含め、交通事故を誘発する事例を指導員から学ぶことで、交通問題に関する安全知識及び特性を理解し、学校における交通安全指導の推進に役立てるものとする。

期 日：令和4年6月8日（水） 11時30分～15時30分

場 所：第二波之上自動車学校

対 象：本島内県立高等学校教員

その他：新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

ウ 第30回 高校生の交通問題を自ら考える実践交流会

活動報告、調査報告、意見発表を行い、ホームルームや生徒会活動において交通問題を自ら扱った優れた実践活動を広く紹介し、高校生自身が交通社会の一員として自覚を高め、自ら交通問題に積極的に取り組むことにより、交通事故の防止と交通安全教育の充実に資

する。

- 期 日：令和4年11月7日（月）～12月16日（金）
場 所：オンデマンド配信（無観客開催）
対 象：高等学校、特別支援学校は、自転車通学登録者、運転免許保有者
定時制・通信制課程は、上記及び二輪車・自動車通学登録者
教職員は、交通安全係、生徒会顧問、HR係、教科担当、PTA係等

エ 防犯教室講習会（公立小・中学校対象）

学校内外における不審者による事件から児童生徒を守るため、安全教育の進め方等の講義並びにワークショップによる各学校の情報共有や演習等を通して、児童生徒等の危険回避能力の育成や学校安全指導等の資質向上に資する。

<防犯教室> ※オンライン講習会

- 期 日：令和4年10月11日～10月21日（事前動画配信）
令和4年10月25日、27日、28日（オンライン講習会）
場 所：各学校等
対 象：各市町村教育委員会安全担当主事、教育事務所担当指導主事
各小中学校安全担当教諭

(2) 児童生徒等の安全確保に係る取組み

ア 「ちゅらさん運動」の推進事業

- a 「ちゅらひとづくり」専門部会の実施
b 「ちゅらさん運動」に係る協同事業等への協力

イ 学校安全体制整備事業の実施

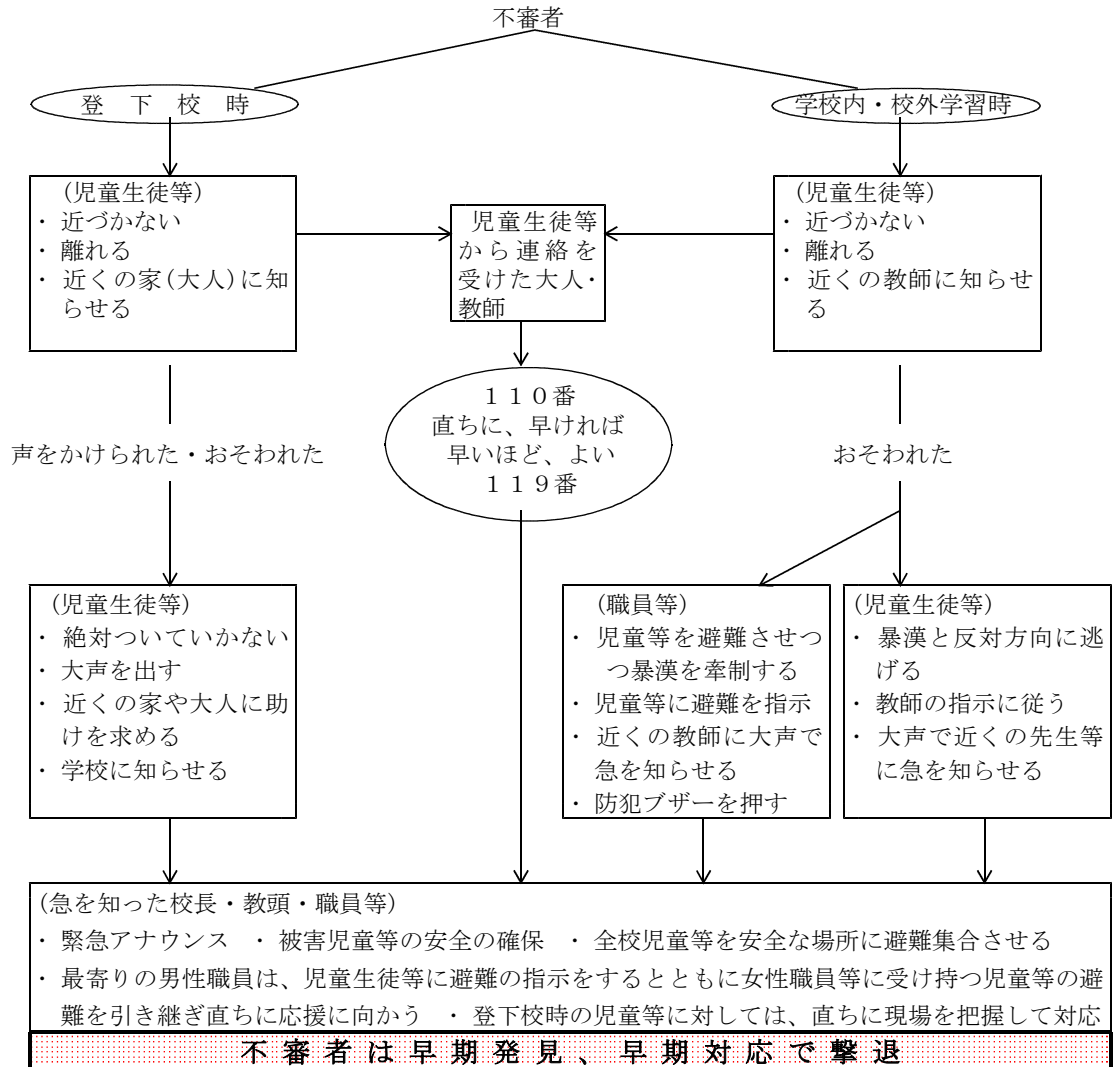
- a 安全確保体制の構築
b 学校安全指導者養成講習会の実施 ※各学校でオンデマンド配信による講習
期 日：令和4年8月1日～8月17日
場 所：各学校等
内 容：講習1～5を各自で受講し、報告書を提出

ウ 学校防災対応システム体制整備事業の実施

- a 既存設置校21校の入替と危険エリアに指定された2校への新規導入
b 学校防災対応システム導入校連絡協議会の2回開催
第1回期日：令和4年7月1日（金）
場所：県体協スポーツ会館 会議室
第2回期日：令和4年12月20日（火）
場所：県体協スポーツ会館 会議室

児童生徒等の安全確保に対する緊急対応マニュアル

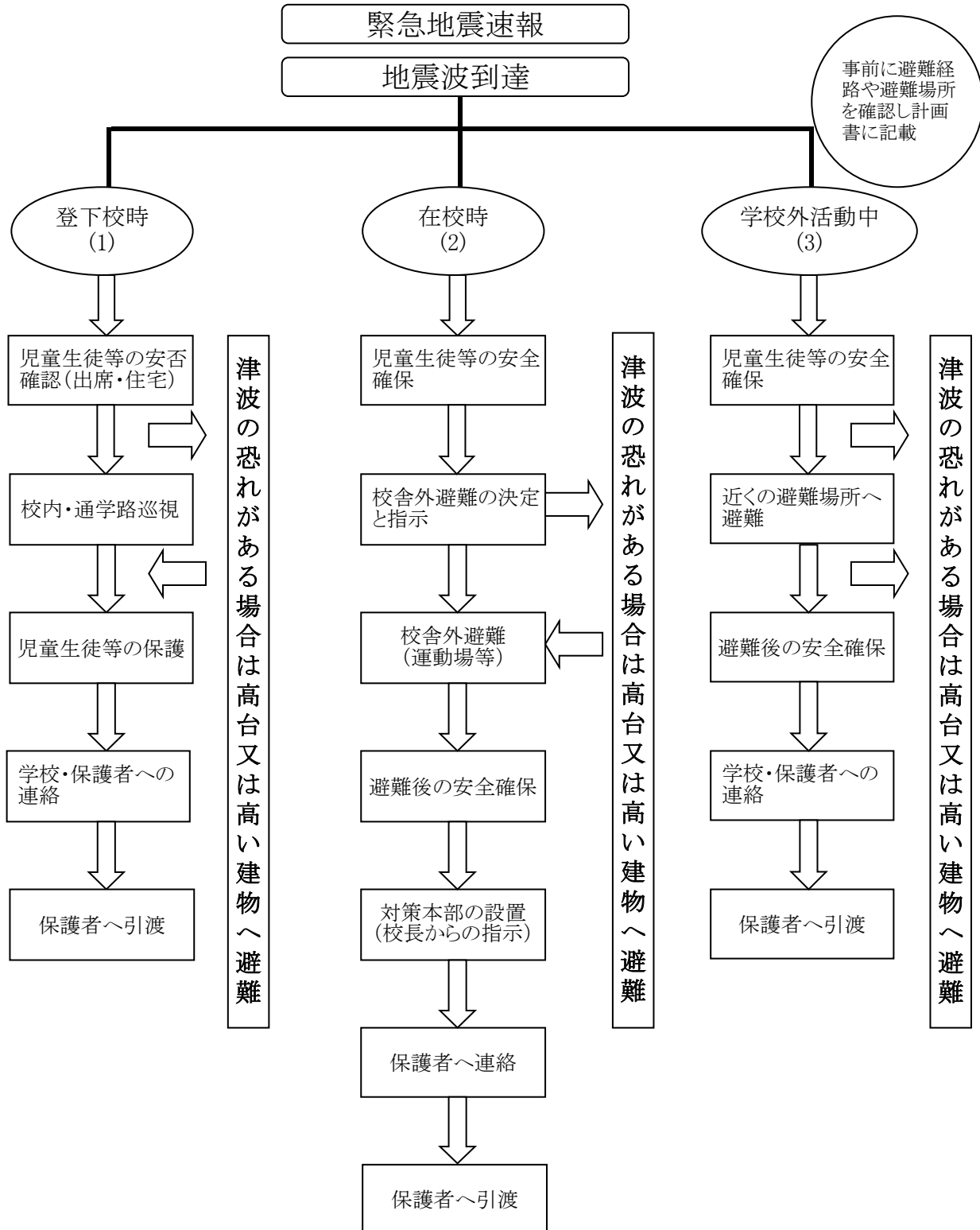
不審者侵入対策図(緊急時の対応例)



全職員の対応

校長・教頭 (園長)	教務主任 (主任)	学年主任 担任等	生徒指導 担当者	養護教諭 保健主事	事務職員等
<ul style="list-style-type: none"> 陣頭指揮 職員への連絡調整 教育委員会への報告 警察との連携 報道対応 被害児童等の家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> PTA役員への連絡 全保護者への連絡等 	<ul style="list-style-type: none"> 避難誘導 児童等の人員確認 安全指導 保護者への連絡・引渡し 被害児童等の家庭訪問 	<ul style="list-style-type: none"> 現場直行 不審者への対応等 	<ul style="list-style-type: none"> 応急措置 負傷者の付添 医療機関との連携等 	<ul style="list-style-type: none"> 電話対応 各種連絡等 緊急放送(管理職がいない場合)

地震・津波対策フローチャート



- (1) 地震発生後、概ね3分以内に津波警報・注意報が発表される。また、情報は更新されていくので常に新しい情報を収集する。海岸付近の学校は、強い揺れや周期の長いゆっくりとした揺れを感じた場合には、津波警報・注意報の発表を待たずに高い場所へ避難する。
- (2) 津波警報が発表されれば、早急に高台等へ急いで避難する。
- (3) 校外活動（修学旅行等も含む）を行う際は、事前に行き先での避難経路と避難場所を確認すると共に緊急時の連絡体制を構築する。

(3) 危機管理とその報告

学校においては、事故の要因となる校内の危険箇所や児童生徒等の学校生活などにおける行動の危険を早期に発見しそれらに速やかに対処するとともに、万が一事故が発生した場合には適切な応急処置や安全処置が執れるような組織体制を確立し、児童生徒等の安全確保に努めることが必要である。例えば、心肺蘇生法等のできる応急処置担当職員を配置し、事故が発生した時に速やかに対応できるように努める。又、伝染病罹患あるいはその疑い等に対しては保健衛生上の取り扱いを適切に行うため学校保健委員会等において日常的に対処策がとられていなければならない。ついては、児童生徒等の人命尊重を大前提として、緊急時の職員体制を確立し、学校内外の連絡網や法令に定められている関係機関への連絡についても遺漏がないように努める。

以下、事故報告の手順と事故報告書（緊急連絡第一報）の主な記載内容とその文書を例示しますので参考にして下さい。

ア 学校長は速やかに教育委員会（保健体育課）へ電話及び口頭で報告を行い、必要に応じて指示を受ける。

イ 事故の概要が判明次第、事故発生報告書（緊急連絡第一報）を提出する。

※事故報告書（緊急連絡第一報）の記載事項のうち次のことについて特に留意して頂きたい。

1 事故の内容

(1) 学校名 (2) 児童生徒名 (3) 事故の種類

(4) 事故発生時の日時 (5) 事故発生の場所 (7) 事故の概要と対応

※事故現場の状況がよく分かるように図面化すると同時に、時系列で詳細な報告となるようにする。

2 学校のこれまでの指導

3 学校としての今後の対策

※学校においては、毎月の定期点検及び平素の安全点検結果について学校の設置者へ報告するとともに安全指導・保健指導の結果については記録を取り保管する。

重大事故例

- (1) 交通事故 (2) けが（落下、授業時） (3) 水難事故 (4) やけど
(5) 火災 (6) 伝染病 (7) 食中毒 (8) 持病発作 (9) 薬品事故
(10) その他重大だと思われる事故

(4) 災害共済給付事業

学校の管理下における児童生徒等の災害に対して災害共済給付を行い、学校教育の円滑な実施に資する。

災害共済給付制度は、独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校の設置者との契約により学校の管理下における児童生徒等の負傷、疾病、障害又は死亡等の災害に対して医療費、障害見舞金又は死亡見舞金等の災害共済給付を行うものであり、その運営に要する経費については、国、学校の設置者及び保護者がそれぞれ負担することになっている。

従って、この制度は国、学校の設置者、保護者の三者による互助共済制度の性格を有するものであり、損害賠償制度や補償制度、あるいは民間の傷害保険や生命保険等とは異なる制度である。

災害共済給付制度



災害共済給付制度への加入契約

災害共済給付は、学校の設置者が保護者の同意を得て独立行政法人日本スポーツ振興センターとの間に災害共済給付契約を結び、共済掛金を支払うことによって行われる。

給付の対象となる災害の範囲と給付金額

(令和4年4月1日現在)

災害の種類		災害の範囲	給付金額
負傷		学校の管理下の事由によるもので、療養に要する費用の額が、5,000円以上のもの	医療費 療養に要する費用の額×4／10 ・ 4／10のうち3／10の分は医療機関等の窓口で支払う自己負担分で、1／10は療養に伴って要する費用として加算される分
疾病		学校の管理下の事由によるもので、療養に要する費用の額が、5,000円以上のもののうち、文部科学省令で定めるもの ・ 学校給食等による中毒、ガス等による中毒 ・ 熱中症 ・ 溺水 ・ 異物の嚥下 ・ 漆等による皮膚炎 ・ 外部衝撃等による疾病 ・ 負傷による疾病	*その他の給付対象費用 ・ 入院時の食事代自己負担額 ・ 治療用装具代 *療養費が高額になった場合 支給限度額に医療保険並の療養に要する費用の額の1／10を加算した額が医療費として支払われる
障害		学校の管理下の負傷及び上欄の疾病が治った後に残った障害で、その程度により第1級から第14級に区分される	障害見舞金 4,000万円～88万円 (通学中の災害の場合 2,000万円～44万円)
死亡		学校の管理下の事由による死亡及び上欄の疾病に直接起因する死亡	死亡見舞金 3,000万円 (通学中災害の場合は半額)
		突然死 学校の管理下において運動などの行為と関連なしに発生したもの ----- 学校の管理下において運動などの行為が起因あるいは誘因となって発生したもの	死亡見舞金 1,500万円
			死亡見舞金 3,000万円 (通学中災害の場合は半額)

また、上表のほか、災害共済給付の附帯業務として、次の事業があります。

- ◆供花料 学校の管理下における死亡で損害賠償を受けたことなどにより、死亡見舞金を支給しないものに対し供花料として(17万円)を支給。
- ◆へき地通院費 へき地にある学校(義務教育諸学校)の管理下における児童生徒の災害に対し、通院日数に応じ、1日当たり定額1,000円の通院費を支給。
- ◆歯牙欠損見舞金 学校管理下における災害により生じた1歯以上の歯牙の欠損に対して、歯牙欠損見舞金として1歯につき8万円を支給(障害見舞金の対象となるものを除く)。

給付の対象となる学校の管理下の範囲

学校の管理下となる場合	例 え ば
1 学校が編成した教育課程に基づく授業を受けている場合 (保育所における保育中を含む)	・各教科(科目)、道徳、自立活動、総合的な学習の時間、幼稚園の保育中 ・特別活動中(学級活動、ホームルーム、児童・生徒会活動、クラブ活動、儀式、学芸会、運動会、遠足、修学旅行、大掃除など)
2 学校の教育計画に基づく課外指導を受けている場合	・部活動、林間学校、臨海学校、夏休みの水泳指導、生徒指導、進路指導など
3 休憩時間中に学校にある場合、その他校長の指示又は承認に基づいて学校にある場合	・始業前、業間休み、昼休み、放課後
4 通常の経路及び方法により通学する場合(保育所への通園・降園を含む)	・登校(登園)中、下校(降園)中
5 上記に掲げる場合のほか、これらの場合に準ずる場合として文部科学省令で定める場合	・鉄道の駅で集合、解散が行われる場合の駅と住居との間の往復中など ・学校外で授業等が行われるとき、その場所、集合・解散場所と住居・寄宿舎との間の合理的な経路、方法による往復中 ・学校の寄宿舎にあるとき ・高等学校の定時制の課程又は通信制の課程に在学する生徒が、学校教育法により技能教育のための施設で教育を受けているとき

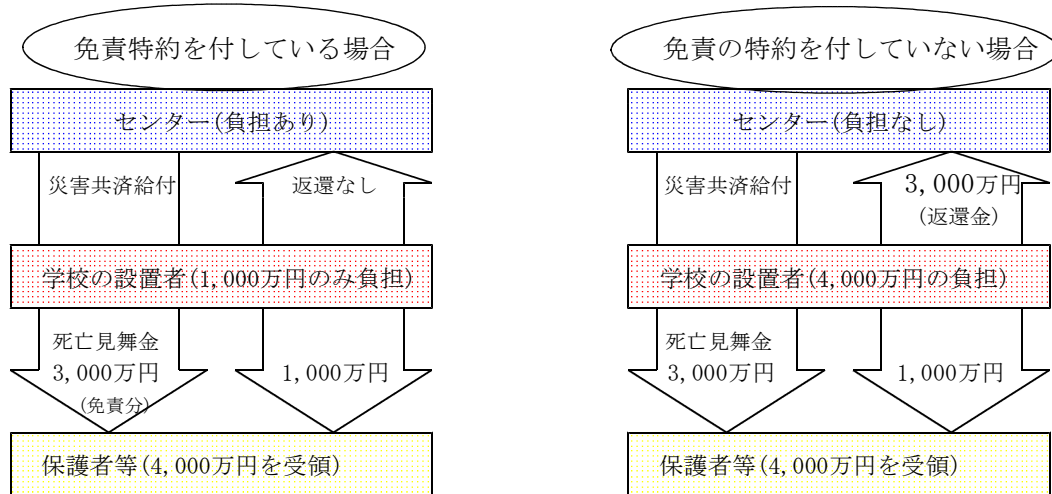
(免責の特約)

災害共済給付契約には、学校の管理下における児童生徒等の災害について学校の設置者の損害賠償責任が発生した場合に、センターが災害共済給付を行うことによって、その価額の限度で学校の設置者の損害賠償責任を免れさせる旨の特約(免責の特約)をつけることができる。この場合、学校の設置者は、免責の特約についての共済掛金(1人当たり25円、高等学校の通信制は2円)を負担することになる。

センターは、第三者(学校の設置者も含む)の加害行為による災害について給付を行ったときは、センター法第31条第2項の規定により、給付の価額の限度において被災児童生徒等の損害賠償請求権を取得することになるが、学校の設置者が加害者となった場合については、この「免責の特約契約」を付してあると、センター法第31条第1項の規定によりセンターが給付した価額の限度で学校の設置者の損害賠償責任が免れる。

この制度は、センターが被災児童生徒等の損害賠償請求権を代位行使することによる学校の設置者の突発的な財政負担が大きくなることを避けるため、これを設置者相互間で分散負担する趣旨で設けられている。

(例：死亡により、損害賠償請求がなされ、総額4,000万円の賠償が決定した場合)



共済掛金の額

学 校 種 別		一般児童生徒等		要保護児童生徒	
		本 土	沖縄県	本 土	沖縄県
義務教育諸学校		920円	460円	40円	20円
高等学校	全 日 制	2,150円	1,075円	—	—
	定 時 制	980円	490円	—	—
	通 信 制	280円	140円	—	—
高等専門学校		1,930円	965円	—	—
幼稚園		270円	135円	—	—
保育所		350円	175円	40円	20円
幼保連携型認定こども園		270円	135円	—	—

災害共済給付契約の対象となる学校

義務教育諸学校	小学校、中学校、中等教育学校の前期課程、特別支援学校（盲学校、ろう学校ほか）の小学部及び中学部を含む。
高等学校	高等学校（全日制、定時制及び通信制） 中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。
高等専門学校	
幼稚園	特別支援学校の幼稚部を含む。
保育所	児童福祉法第39条に規定する保育所等
幼保連携型 認定こども園	

※国立（国立大学法人立）、公立、私立の別を問わない。

4 学校給食

(1) 学校給食研修事業

ア 地区別学校給食指導者研修会

食育の推進に関する行政説明等とおして、学校給食及び食に関する指導の意義や役割等について認識を深めるとともに、衛生管理や食物アレルギーへの対応などの安全対策についての理解を深め、教師の食に関する指導の向上を図る。

(国頭地区) 期日：令和4年5月27日(金) 場所：名護青少年自然の家

(中頭地区) 期日：令和4年6月3日(金) 場所：中部合同庁舎

(那覇地区) 期日：令和4年5月26日(木) 場所：沖縄県学校給食会

(島尻地区) 期日：令和4年6月1日(火) 場所：糸満青少年の家

(宮古地区) 期日：令和4年5月11日(水) 場所：宮古教育事務所

(八重山地区) 期日：令和4年5月12日(木) 場所：八重山教育事務所

※上記日程を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、令和4年6月9日(木)にWEBにて合同開催

イ 市町村学校給食担当者連絡協議会

学校給食に関する諸問題について協議し、学校給食の円滑な実施及び推進に資する。

期 日：令和4年4月22日(金) ※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、開催中止

場 所：(公財) 沖縄県学校給食会

対 象：市町村学校給食担当者

ウ 栄養教諭・学校栄養職員等研修会

講演を通して栄養教諭・学校栄養職員としての専門的知識を深めるとともに、栄養管理、衛生管理のあり方や食に関する指導の進め方について研修を行い、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上と学校給食の充実に資する。

期 日：令和4年7月29日(金)

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、WEB開催

配 信：(公財) 沖縄県学校給食会

対 象：栄養教諭・学校栄養職員・栄養士

エ 県立学校給食調理講習会及び衛生講習会

学校給食における食事内容を魅力的なものにするために、食に関する講義と調理技術の研鑽・衛生管理の向上を図る研修を行い学校給食調理担当者の資質の向上と衛生管理の徹底を図る。

期 日：令和4年7月27日(水)

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、WEB開催

配 信：(公財) 沖縄県学校給食会

対 象：県立学校の学校給食関係者

(2) 沖縄県学校給食会共催事業

ア 学校給食衛生管理実技講習会

施設ふきとり検査、細菌の培養・判定、講義等をととして学校給食における衛生上の諸問題について研修を行い、学校給食関係職員の資質の向上と衛生管理の徹底に資する。

期 日：令和4年11月9日（木）、10日（木）

場 所：八重山教育事務所

対 象：栄養教諭・学校栄養職員、調理員、学校給食関係者

(3) 学校給食統計関係事業

ア 学校給食実施状況等調査（文部科学省調査：隔年実施）

学校給食の実施状況、米飯回数、給食費等の学校給食に関する基本的事項を県下全市町村で調査し、学校給食行政上の基礎資料をまとめる。

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和4年度は実施なし。

イ 学校給食栄養報告書（週報）の調査

県下全市町村調理場別の指定校児童生徒において栄養の摂取状況を把握し、食育の基礎資料や献立の改善に役立てるため、実施する。

期 日：令和4年6月・11月

※新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和4年度は実施なし。

(4) 研究指定校事業

食生活に関する教育実践

地 域：那覇地区

学 校：浦添市立神森小学校

期 間：令和3年度～4年度

主 題：「目的意識を持ち、自立した生活を目指す児童の育成」

副 題：～食に関する教科等横断的な学習を通して～

学校給食関係研究指定校（指定基準：1校2年指定）

年度 内容	平23	平24	平25	平26	平27	平28	平29	平30	令和元年	令和2	令和3	令和4
食生活に関する教育実践												
	八重山 (与那国中)		那 覇 (真嘉比小)		島 尻 (知念中)		国 頭 (大宜味小)		中 頭 (具志川小)		那 覇 (神森小)	

本県における食に関する指導の充実のための全体構想

なぜ必要か

近年の社会の変化は、幼児児童生徒の食環境や食生活に大きな影響を与え、食生活をはじめとする基本的生活習慣が身に付いていない子どもが増える傾向にある。
そのため、肥満や過度の痩身をはじめとする生活習慣病の兆候、食生活の乱れ、また、それらを起因とする健康課題への対応が求められている。

そのために（学校では）

学校教育活動全体で取り組む必要がある

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 給食時間 | ねらい |
| ② 学級活動 | ・望ましい食習慣の形成 |
| ③ 学校行事 | ・好ましい人間関係の育成 |
| ④ 関連教科 | |
| ⑤ 総合的な学習の時間 | |
- ※栄養教諭等を中心に学校における食育を推進することが求められている。

そのために（行政では）

- 1 研修会の開催
 - ① 地区別学校給食指導者研修会
 - ② 栄養教諭・学校栄養職員研修会
 - ③ 市町村学校給食担当者連絡協議会
- 2 研究指定校の支援
 - ① 学習会（校内研究部会）での指導助言
 - ② 研究発表会・研究紀要のまとめへの指導助言
- 3 県外研修会等への派遣
- 4 実態把握のための調査研究及び指導資料の作成

どのようにして評価するか

- 1 食に関する指導計画がなされているか。
 - ① 給食時間
 - ② 学級活動
 - ③ 関連教科
 - ④ 総合的な学習の時間
 - ⑤ 学校行事
 - 2 栄養教諭、学校栄養職員を活用した食に関する指導が行われているか。
 - ① 給食時間
 - ② 学級活動
 - ③ 関連教科
 - ④ 総合的な学習の時間
 - ⑤ 学校行事
 - 3 児童生徒の食習慣、健康課題等に改善がみられるか。
 - ① 朝食欠食率の改善
 - ② 児童生徒の健康課題の改善
 - ③ 給食残量の改善
 - ④ 学校給食における地場産物の活用状況
- 学校における食育の推進の指標（例）

VI 学校体育の充実（保健体育課学校体育の諸事業等）

幼児児童生徒が、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育てるため、学校体育・スポーツ及び健康教育の充実を図る必要がある。

1 教科体育の充実

(1) 体力づくり

ア 体力づくり等事業

児童生徒の体力は全国平均と比較して走力や持久力等において劣っており、児童生徒の体力の向上を図るため、公立の小・中・高等学校に新体力テストの実施を依頼し実態を的確に把握したり、体育・スポーツ推進校の指定や体力づくり・体育指導改善講習会、幼稚園運動実技指導者講習会、小学校体育実技指導者講習会等を開催する。また、学校体育指導資料等の作成や研修会等の開催を促し、指導者の資質の向上と児童生徒の体力の向上を図る。

a 体力づくり・体育指導改善講習会

講義及び研究協議、実践発表、実技講習を通して学校体育の研究の進め方や学習方法について研修し、体育指導の充実を図る。

期 日：令和4年7月27日（水）

場 所：県立武道館

対 象：小学校教諭及び中・高・特別支援学校の体育担当教諭

b 幼稚園運動実技指導者講習会（※免許状更新制度の廃止により、今後の運営を含め

令和4年度については見送っている。また、幼児期～学齢期における運動習慣の必要性があることから令和5年度の研修の在り方を考え実施する。）

幼児の運動に親しむ資質や能力を育成し、楽しく明るい生活を営む態度を育てるとともに、運動習慣の基盤を確立するため、運動指導の在り方について講義や実技をととして幼稚園教諭の指導力向上を図る。

対 象：幼稚園教諭、小学校教諭、特別支援学校教諭（幼稚部）

c 小学校体育実技指導者講習会

児童の運動やスポーツに親しむ資質や能力を育成し、楽しく明るい生活を営む態度を育てる体育指導の在り方について講義や実技をととして研修し、小学校教諭の指導力向上を図る。

期 日：令和4年7月29日（金）

場 所：那覇市民体育館

対 象：小学校教諭及び中・高・特別支援学校（保健体育科）教諭

d 第1回県立高等学校保健体育主任等研究協議会

県の主要施策や保健体育の課題の協議や情報交換を行い、学校体育の充実に資す。

期 日：令和4年4月27日（水）

場 所：（Zoom）オンライン開催

対 象：高等学校教諭

第2回県立高等学校保健体育主任等研究協議会

県の主要施策や保健体育の課題の協議や情報交換を行い、学校体育の充実に資す。

宮古地区 期日：令和4年9月8日（木）

場所：宮古教育事務所

八重山地区 期日：令和4年9月9日（金）

場所：八重山教育事務所

本島・久米島地区 期日：令和4年9月12日（月）

場所：県立総合教育センター 多目的棟

令和4年10月3日

Webによる開催

対 象：高等学校保健体育主任教諭等

e 夏期ダンス実技研修会

ダンスの実技研修を通して、指導者の資質と指導力を向上させ、体育・保健体育課教育の実践に役立てる。

期 日：令和4年8月5日（金）

場 所：県立総合教育センター ITコンテンツ工房

対 象：幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校教諭等

f 児童生徒の体力・運動能力・泳力等調査

公立小・中・高等学校における児童生徒の体力・運動能力・泳力等の実態及び特徴等を的確に把握し、学校体育・スポーツの経営並びに指導の適正を図るとともに、保健体育行政上の資料を得る。

期 間：体力・運動能力は4月～7月、泳力は5月～10月

対 象：体力・運動能力は割り当てた公立の小学校3年生～6年生の児童、公立の中・高等学校の生徒については、悉皆調査とする。※小学校1・2年生は隔年調査。

泳力はプールを有する学校の小学校3年生以上の全児童生徒とする。

※高等学校は水泳を選択した生徒

g 体育・スポーツ推進校等研究指定校委託

〈体育・スポーツ推進校〉

学校における体育・スポーツの課題について総合的に実践研究を行い、課題解決を図るとともに、学校体育指導の充実に資する。

指定校：小学校2校、中学校及び高等学校から各1校とする。

期 間：原則として3カ年とする。

主 題：生涯スポーツを目指し、運動に親しみ、主体的に体力づくりに取り組む児童生徒の育成を図る。武道指導の充実とその進め方や運動部活動の充実と運営の在り方について、児童生徒の実態や本県及び地域社会の課題を踏まえた研究主題を設定することとする。

※令和4年度体育・スポーツ推進指定校

宮古島市立東小学校 : R2 ～R4年度 (3ヵ年)

石垣市立白保中学校 : R2 ～R4年度 (3ヵ年)

県立読谷高等学校 : R4 ～R6年度 (3ヵ年)

南城市立船越小学校 : R4 ～R6年度 (3ヵ年)

※予算の関係上、小学校、中学校の新規指定校R5年以降の募集は行わない。

〈空手道指導推進校〉

本県の伝統文化である空手道を、学校体育に積極的に導入するとともに、その指導計画や指導方法について実践的な調査研究を行い、本県の学校体育（武道）の充実に資する。

指定校：中学校及び高等学校は交互に1校指定する。

主 題：研究指定校は、本県の伝統文化としての空手道の継承・発展を目指し、児童生徒の実態や本県及び地域社会の課題を踏まえた研究主題を設定することとしている。

※令和4年度空手道指導推進指定校

宮古島市立久松中学校 : R4 ～R6年度 (3ヵ年)

h 学校体育研究発表大会等指導事業

〈沖縄県学校体育研究発表大会〉

児童生徒が生涯を通じて主体的に運動に取り組み、自ら学ぶ意欲を持つとともに、明るく豊かで活力に満ちた生活を営む能力や態度を養うことは、学校体育の重要な役割である。そこで、本大会は下記の主題を設定し、研究発表及び研究協議を深め、今後の学校体育の充実・発展に寄与する。

主 題：「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習」（令和2年～令和4年）

期 日：令和4年11月25日（金）

〈九州地区学校体育研究発表大会〉（誌面発表）

主 題：「生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育む体育科・保健体育科学習」

期 日：令和4年12月1日（木）～12月27日（火） ※オンデマンド配信

〈全国学校体育研究大会〉

現行学習指導要領ならびに幼稚園教育要領の趣旨を踏まえるとともに、これまでの全

国及び開催県の研究実践の成果及び課題を明らかにする。また、学習指導要領を見据えた、公開授業・保育を各分科会において提案し、研究協議を行う。

期 日：令和4年11月10日（木）～11月11日（金）

会 場：滋賀県

イ 泳力向上事業

生命の安全確保や心身の発育・発達、生涯スポーツの基礎を培う観点から、教員の水泳指導力を高め、児童生徒の泳力の向上を図り、心身ともに健やかな児童生徒の育成を図る。

a 学校体育実技指導協力者派遣事業（小学校水泳）

学校体育における実技指導の充実を図るため、公立学校の職員及び県費職員以外の者で水泳実技指導者を学校体育実技指導協力者に委嘱し、小学校の水泳指導実技指導協力者として計画的に派遣する。

対 象：対象校は、各教育事務所から推薦された水泳プールを有する小学校の中から、趣旨及び選定基準に基づき指定された小学校。

内 容：協力者は、学校における体育の年間指導計画に基づく正科体育の授業において学級担任に協力して、水泳の実技の指導及び助言を行う。

時 数：原則10時間（年度の5月～10月）

b 小学校体育主任研修会

小学校における体育の授業力の向上及び授業改善を図る。

内 容：①講義、②実践発表及び実技研修等

対 象：小学校の教諭

会 場：6会場（国頭ブロック、中頭ブロック、那覇ブロック、島尻ブロック、宮古ブロック、八重山ブロック）

c 児童生徒の泳力調査（アー f 再掲）

児童生徒の泳力を把握し、学校体育経営及び指導の適正を図るとともに、保健体育行政上の資料を得ることを目的に実施している。

対 象：県内公立小・中・高等学校（プールを有する学校）を対象に、小学校3年生以上の全児童と中学校全生徒及び高等学校は水泳を履修している全生徒とする。

※ 数値は、25m以上泳げる児童生徒の割合

※ 小学校3～5年生は本人の得意とする泳法で実施し、6年生は平泳ぎかクロールのうち、いずれかの種目で測定する。

※ 中・高等学校は平泳ぎとクロールの2種目で実施する。

ウ 武道の充実

中学校及び高等学校の学習指導要領では、武道を必修領域として位置づけ、進展する国際化社会に対応することや、日本の伝統文化である各種武道の技や精神について学ばせ

るとともに、武道指導者の資質や指導力の向上を求めている。また、中学校及び高等学校における体育教師や部活動等の指導者を対象に、各種武道の実技研修を行い武道指導者の資質や指導力の向上を図る。加えて、本県を発祥の地とする空手道の継承発展を促進する。

- a 学校体育実技（武道）指導者養成講習会（※例年、免許状更新講習と兼ねて実施していたが令和4年度より免許状更新制度が廃止されたことを受け、実施なし）

中学校及び高等学校における武道指導者（空手道）の養成を図り、学校体育の充実に資する。

場 所：県立武道館

対 象：小学校教諭及び中・高等・特別支援学校の武道指導担当教諭

- b 学校体育実技（武道）認定講習会（※例年、免許状更新講習と兼ねて実施していたが令和4年度より免許状更新制度が廃止されたことを受け、実施なし）

中学校及び高等学校の体育担当教諭に対し、空手等の段位取得を促進し、学校における武道指導の充実を図る。

- c 学校体育（武道・ダンス）実技指導協力者派遣事業

中・高等学校の学校体育における武道・ダンス授業において、より専門的な実技指導力をもった学校体育実技指導協力者（公立諸学校教員以外の者で、対象事業の実技指導協力者として県教育委員会が選任した者）の活用を図るとともに、保健体育科学習の充実ならびに授業改善・授業力向上、指導者の資質向上を目指し、教育的意義が深められるよう支援する。

派遣回数：実技指導協力者1名につき、上限36時間（1日の指導時間は4時間を越えないこと）を基本とし、上限12回の派遣を行うものとする。

活用校：中学校及び高等学校へ計15名程度

派遣期間：令和4年6月～令和5年2月末

2 運動部活動の充実

(1) 部活動指導員派遣事業

学校現場における、教員の業務負担を軽減することを目的に部活動指導員派遣事業を令和元年度から行っている。

部活動指導員は、技術的な指導のほか生徒指導や大会の引率など教員が担うべき業務を単独で行い、顧問教員の業務の軽減や多忙化の解消、専門的な知識を指導することが期待できる取組である。

ア 部活動指導員派遣事業

公立中・高等学校の部活動指導員派遣事業において、教員の負担軽減を図るとともに、生徒に専門的な知識を指導することで技術力の向上に努める。また、学校と地域の運動施設等の活用を含む地域社会との連携を進め、運動部活動の教育的意義が深められるよう支援する。

- 平日：月～金 4日 時間：2時間
- 土日：1日（どちらか） 時間：3時間
- 1週間：11時間（以内）
- 1ヶ月：44時間（以内）
- 派遣期間：令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

部活動指導員事業活用状況

（単位：人）

年度 校種	R1	R2	R3	R4		
県立中学校	3	0	0	0		
県立高等学校	36	38	47	44		
市町村立中学校	41	49	52	67		
合 計	80	87	99	111		

イ 運動部活動指導者及び外部指導者研修事業

運動部活動の指導教員を対象に、運動部活動の適正化を図るとともに、生徒の心身の発育・発達や特性を踏まえた科学的な根拠に基づいたトレーニングや安全確保、事故発生後の対応、暴力・暴言・ハラスメントの禁止、服務を遵守すること等に関する研修会を開催し、指導者の資質向上ならびに指導力向上を図る。

期 日：令和4年5月14日（土）

場 所：Webによる開催

対 象：教諭、部活動指導員、外部指導者等

3 学校体育団体の充実

(1) 各種大会の支援と補助金の交付

中・高等学校及び特別支援学校の体育・スポーツの普及・発展とスポーツ精神を涵養し、心身共に健全な中・高等学校生及び特別支援学校生を育成するために、学校体育関係団体が開催する各種競技会の運営費及び競技力向上対策費を補助することにより、円滑な活動の推進と当該団体の充実強化を図る。さらに、児童生徒の健康の保持増進や健全育成、競技力の向上に寄与するとともに選手派遣における保護者負担の軽減を図る。

全国的に運動部活動の加入率が低下する傾向の中で、本県は中学校・高等学校ともに加入率（R3：中学校56.0%、高等学校42.5%）を維持しており、九州大会や全国大会で上位入賞を果たすチームや個人が増えてきた。また、特別支援学校の児童生徒の健康増進や体力向上を促し、社会自立に寄与している。

沖縄県中学校体育連盟

事業：全国中学校体育大会及び九州大会派遣費
沖縄県中学校総合体育大会離島地区派遣費

沖縄県高等学校体育連盟

事業：沖縄県高等学校総合体育大会・定通制大会運営費
全国総合体育大会・定通制大会及び九州大会派遣事業費
九州大会運営費・沖縄県高等学校総合体育大会離島チーム参加奨励費
全国総合体育大会・定通制大会派遣選手強化費
沖縄県高等学校総合体育大会離島地区参加奨励費
沖縄県高等学校総合新人体育大会運営費
体育研究発表会費
機関誌（報告書）印刷製本費
沖縄県高等学校野球連盟（平成15年度より補助金の廃止）

沖縄県特別支援学校体育連盟

事業：沖縄県特別支援学校体育研究大会
沖縄県特別支援学校体育大会
沖縄県特別支援学校駅伝競走大会

沖縄県学校体育研究連合会 ※単年度補助

※九州各県持ち回りによる「九州地区学校体育研究発表大会」が、8年に一度のペースで開催される。そのため運営費に係る補助金の交付申請が必要となる。（次回開催予定：令和6年（西暦2024）年度 国頭地区）

※ 学校体育団体への補助金交付については、「沖縄県学校保健・学校体育関係団体活動費補助金交付要綱（昭和57年3月31日教育長決裁）」による。

VII 関係資料等

1 保健体育課年表

年度	教育長名	課長名	備考
S27	奥田 愛正	照屋 実太郎	第7回国民体育大会初参加
S28	眞栄田 義見	中山 興真	沖縄高等学校体育連盟発足(5/30)
S29	〃	〃	
S30	〃	〃	沖縄高等学校野球連盟発足(S31/2/1)
S31	〃	〃	
S32	〃	〃	財団法人沖縄県体育協会再建(4/6)
S33	小波 蔵政光	喜屋 武真栄	沖縄中学校体育連盟結成(S34/1/19)
S34	〃	〃	
S35	〃	中村 義永	奥武山野球場建設(11/30)、財団法人沖縄学校安全会設立(S36/3/6)
S36	阿波根 朝次	〃	
S37	〃	〃	特殊法人琉球学校給食会設立(7/7)
S38	〃	〃	
S39	〃	〃	東京オリンピック、沖縄県学校保健会発足(S40/2/13) 沖縄県体育指導委員協議会結成(5/30)
S40	赤嶺 義信	〃	奥武山陸上競技場建設(8/31)、特殊法人沖縄学校安全会発足(12/1) 沖縄女子体育連盟発足(2/6)
S41	〃	翁 長 維行	沖縄スポーツ少年団設立(9/5)、奥武山水泳プール建設(S42/3/31)
S42	〃	〃	
S43	〃	〃	
S44	中山 興真	〃	体力づくり沖縄県民会議発足
S45	〃	〃	
S46	〃	〃	沖縄県学校給食研究協議会結成(S47/3/13)
S47	津嘉山 朝吉	屋部 和則	財団法人沖縄県学校給食会設立(5/15)、沖縄県スポーツ振興審議会発足(S48/1/5)
S48	〃	〃	沖縄特別国民体育大会「若夏国体」、第1回沖縄県・兵庫県親善野外活動研修会 奥武山弓道場建設(S48/3/31)
S49	池村 恵興	〃	
S50	〃	新垣 博	沖縄・兵庫友愛スポーツセンター寄贈(6/18)、学校体育研究連合会発足(11/10)
S51	仲宗根 寛	〃	第15回九州地区学校体育研究発表大会
S52	〃	〃	
S53	前田 功	〃	交通方法変更(7/30)、第21回九州地区体育指導委員研究大会
S54	〃	中村 正徳	昭和54年度西日本学校給食研究協議大会沖縄大会
S55	〃	〃	第13回九州地区養護教諭研究協議会
S56	〃	又吉 慶次	第31回九州地区学校保健研究協議会
S57	新垣 雄久	〃	第8回九州地区学校栄養職員研究協議大会
S58	〃	豊島 貞夫	奥武山水泳プール全面改築(6/21)
S59	米村 幸政	〃	奥武山庭球場建設(7/27)、第23回全国学校体育研究大会・第23回九州大会 沖縄県学校安全教育推進協議会結成(6/9)
S60	〃	〃	第26回全国体育指導委員研究協議会 特殊法人日本体育・学校健康センター沖縄県支部改組(S61/3/1)
S61	米村 幸政	豊島 貞夫	第40回全国レクリエーション大会、第29回九州地区体育指導委員研究大会 沖縄県ライフル射撃場(11/23)

	教育長名	課 長 名	備 考
S62	池 田 光 男	〃	第42回国民体育大会「海邦国体」・かりゆし大会
S63	〃	久 場 長 哲	昭和63年度国民体育大会第8回九州ブロック大会
			沖縄県養護学校体育連盟結成(H元/1/9)
			財団法人沖縄県公園・スポーツ振興協会発足(4/1)
H元	高 良 清 敏	〃	第39回九州地区学校保健研究協議会
H2	〃	与 那 覇 高 俊	第40回全国学校保健研究大会
H3	津 留 健 二	〃	第22回九州地区養護教諭研究協議大会
H4	〃	玉 木 敬	全九州高等学校総合体育大会復帰20周年記念大会・第23回九州大会
			第31回九州地区学校体育研究発表大会
H5	嘉 陽 正 幸	〃	
H6	〃	仲 宗 根 保 雄	第37回九州地区体育指導委員研究大会、県立武道館建設(H7/2/1)
H7	仲 里 長 和	石 川 晴 祥	第36回全国学校栄養職員研究大会
H8	〃	〃	平成8年度国民体育大会第16回九州ブロック大会
H9	安 室 肇	〃	第10回全国スポーツ・レクリエーション祭、第47回九州地区学校保健研究協議大会
H10	〃	稲 福 正 幸	第10回アジアベテランズ陸上競技選手権沖縄大会
H11	翁 長 良 盛	宮 城 明	第41回健康・体力づくり運動推進全国大会
			第30回九州地区養護教諭研究協議大会
H12	〃	〃	第51回全国学校給食研究協議大会、第39回九州地区学校体育研究発表大会
H13	津 嘉 山 朝 祥	神 谷 嘉 善	
H14	〃	〃	第45回九州地区体育指導委員研究大会、第37回全国高等学校体育連盟研究大会
H15	山 内 彰	金 城 幸 信	2003年沖縄空手古武道世界大会
H16	〃	瑞 慶 覧 長 行	平成16年度国民体育大会第24回九州ブロック大会
H17	仲 宗 根 用 英	〃	第5回九州地区健康教育研究大会
H18	〃	白 金 広 正	
H19	仲 村 守 和	〃	
H20	〃	諸 見 里 明	
H21	金 武 正 八 郎	渡 嘉 敷 通 之	2009沖縄伝統空手道世界大会
H22	〃	〃	平成22年度全国高等学校総合体育大会
H23	大 城 浩	具 志 堅 侃	組織再編により一部知事部局移管（スポーツ振興班→文化観光スポーツ部スポーツ振興課）
H24	〃	〃	
H25	諸 見 里 明	長 濱 雅 仁	第13回九州地区健康教育研究大会、平成25年度学校給食九州ブロック研究協議会
			平成25年度子どもの体力向上指導者養成研修（西部ブロック）
H26	〃	座 安 純 一	
H27	〃	狩 俣 好 則	
H28	平 敷 昭 人	平 良 朝 治	第55回九州地区学校体育研究発表大会 九州各県学校体育担当係長会議
H29	〃	〃	平成31年度全国高等学校総合体育大会推進班設置、全国中学校体育大会開催（バスケットボール、ハンドボール）
H30	〃	〃	平成31年度全国高等学校総合体育大会推進室設置
R1	〃	太 田 守 克	平成31年度全国高等学校総合体育大会「感動は無限大南部九州総体2019」
R2	金 城 弘 昌	〃	新型コロナウイルス感染症拡大による各種研修等や大会等の中止・延期等
R3	〃	城 間 敏 生	新型コロナウイルス感染症拡大による各種研修等や大会等の中止・延期等
R4	半 嶺 満	〃	令和4年度学校給食九州ブロック研究協議会（書面開催）

2 年度別諸行事開催県一覧（九州ブロック）

会議名 \ 年 度		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
1	体育・保健・給食 主管課長会議	沖 縄	熊 本	大 分	鹿児島	佐 賀	長 崎	福 岡	宮 崎	沖 縄 (中止/ 次年度 へ延期)	沖 縄	熊 本
2	学校体育研究発表大会 (研究協議)	宮 崎	佐 賀	大 分	長 崎	沖 縄	熊 本	佐 賀	福 岡	宮 崎 (紙面 開催)	鹿児島	長 崎
3	学校給食研究協議会	佐 賀	沖 縄	熊 本	長 崎	大 分	宮 崎	鹿児島	福 岡	佐 賀 (中止/ 次年度 へ延期)	佐 賀	沖 縄
4	健康教育研究大会	全国大 会に当 てる (熊本)	沖 縄	宮 崎	長 崎	福 岡	佐 賀	全国大 会に当 てる (鹿児島)	大 分	福 岡 (中 止)	沖 縄	長 崎

3 関係団体一覧

令和4年4月1日現在

団 体 等 名		代 表 者		所 在 地	電話番号
		職 名	氏 名		郵便番号
1	(公財)沖縄県学校給食会	理事長	新垣 悦男	那覇市旭町115-15	098-867-1493
		常務理事	澤 岨 寛 稔		900-0029
2	(一社)沖縄県高等学校安全振興会	理事長	宮 里 憲	那覇市松尾1-6-1 沖縄県教職員共済会館「八 汐荘」3階	098-866-6420
		常務理事	宮 城 勉		900-0014
3	(社)沖縄県医師会	会 長	安里 哲好	南風原町字新川218-9	098-888-0087
					901-1105
4	(社)沖縄県歯科医師会	会 長	米須 敦子	南風原町字新川218-1	098-996-3561
					901-1105
5	(社)沖縄県薬剤師会	会 長	前濱 朋子	南風原町字新川218-10	098-963-8930
					901-1105
6	(独)日本スポーツ振興センター 福岡支所	支所長	山本 俊博	福岡県福岡市中央区天神 4-8-15(福岡ガーデンパレス4 階)	092-738-8720
					810-0001
7	沖縄県高等学校体育連盟	会 長	上地 勇人	那覇市奥武山51-2 沖縄県体協スポーツ会館303号	098-851-8421
		理事長	花木 光成		900-0026
8	沖縄県中学校体育連盟	会 長	相澤 敬二	那覇市奥武山51-2 沖縄県体協スポーツ会館301号	098-996-1962
		理事長	新里 直樹		900-0026
9	沖縄県高等学校野球連盟	会 長	川畑 三矢	嘉手納町字屋良806 (嘉手納高等学校内)	098-956-3336
		理事長	中村 健		904-0202
10	沖縄県特別支援学校体育連盟	会 長	城間 政次	うるま市田場1243 (沖縄高等特別支援学校内)	098-973-1661
		事務局長	登川 圭一		904-2213
11	沖縄県女子体育連盟	会 長	又吉美奈子	嘉手納町字屋良806 (嘉手納高等学校内)	098-956-3336
		事務局長	喜屋武三奈		904-0202
12	沖縄県学校体育研究連合会	会 長	宮城 弘之	宜野湾市字真志喜3-19-1 (真志喜中学校内)	098-897-3651
		事務局長	比嘉 秀二		901-2224
13	沖縄県高等学校保健体育研究会	会 長	安次富利恵子	那覇市金城3丁目5-1 (那覇 西高等学校内)	098-858-8274
		事務局長	与志 平 昂		901-0155
14	沖縄県中学校体育研究会	会 長	宮城 弘之	南城市佐敷字兼久16-1 (佐敷中学校内)	098-947-6210
		事務局長	中村 義智		901-1411
15	沖縄県小学校体育研究会	会 長	島川 直樹	国頭村字辺土名181 (辺土名小学校内)	0980-41-2110
		理事長	渡久地 政信		905-1411
16	沖縄県学校保健会	会 長	安里 哲好	那覇市泉崎1-2-2 (教育庁保健体育課内)	098-866-2726
		事務局長	大城 司		900-8571
17	沖縄県学校給食研究協議会	会 長	又吉 元晃	那覇市曙2-18-1 (那覇市立曙小学校内)	098-917-3332
		事務局長	名城 志野		900-0002
18	沖縄県学校栄養士会	会 長	宜保 律子	宮古島市伊良部字前里添1057 (結の橋学園伊良部島小・伊 良部島名嘉)	0980-78-3311
					906-0501

4 叙勲・表彰等

(1) 叙勲受章者一覧

年度	季別	氏 名	勲 記	功 労 内 容	備 考
H11	春	宮 城 勉	勲五等瑞宝章	スポーツ振興功労	沖縄県ソフトテニス連盟副会長
	秋	吉 田 正 善	勲五等瑞宝章	スポーツ振興功労	元沖縄県体育協会会長 元沖縄県バレーボール協会会長
H12	春	佐久川 憲 勇	勲六等単光旭日章	スポーツ振興功労	元沖縄県剣道連盟会長
	秋	東 史 子	勲六等宝冠章	スポーツ振興功労	沖縄県弓道連盟会長
H13	秋	津嘉山 恵 福	勲五等瑞宝章	スポーツ振興功労	沖縄陸上競技協会会長
H14	春	長 濱 文 子	勲五等瑞宝章	スポーツ振興功労	沖縄県なぎなた連盟会長
H16	秋	仲 真 良 性	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
H17	秋	山 里 将 人	旭日双光章	スポーツ振興功労	沖縄体操協会会長
H19	春	福 原 朝 悦	瑞宝小綬章	教育功労	元沖縄県高等学校野球連盟会長 元沖縄県体育協会専務理事
	秋	伊 波 清 孝	旭日双光章	スポーツ振興功労	元沖縄県ウェイトリフティング協会会長
H20	春	上 間 剛 将	瑞宝双光章	学校保健功労	元学校歯科医
H21	春	板良敷 朝 友	瑞宝小綬章	教育功労・スポーツ振興功労	前沖縄県水泳連盟会長 元県立高等学校校長
H24	春	眞 喜 屋 剛	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	野 原 年	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
H25	秋	富 本 盛 弘	瑞宝双光章	学校保健功労	元学校歯科医
H26	春	比 嘉 宗 安	瑞宝双光章	学校保健功労	元学校歯科医
	秋	池 原 正 彦	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
H27	春	宮城 智 恵 子	瑞宝双光章	学校保健功労	元学校歯科医
	秋	金 城 和 夫	瑞宝双光章	学校保健功労	学校医
	秋	浜 元 朝 孝	瑞宝双光章	学校保健功労	学校薬剤師
H28	春	國 吉 勲	瑞宝双光章	学校保健功労	学校医
	春	高 橋 清 一 郎	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	小 禄 清 美	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
H29	春	渡 口 進 一	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	吉 田 久 子	瑞宝双光章	学校保健功労	学校薬剤師
	秋	伊 禮 兼 治	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
H30	春	山 里 将 保	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	新 垣 武 三	瑞宝双光章	学校保健功労	学校医
R1	春	知 念 正 雄	瑞宝双光章	学校保健功労	学校医
	春	宮 城 正 廣	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	多々羅 靖 弘	瑞宝双光章	学校保健功労	学校医
R2	春	伊 波 徹	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
R3	春	赤 崎 榮	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	大 城 則 安	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
R4	春	下 地 盛 叶	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医
	秋	千 葉 章 規	瑞宝双光章	学校保健功労	学校歯科医

※ H15・18・22・23年度は該当者なし。

(2) 沖縄県功労者表彰受賞者一覧

年 度	氏 名	分 野
H11	古 堅 宗 徳	水 泳
H13	山 城 得 清	剣 道
H14	新 垣 侑	水 泳
H15	仲里 周五郎	空 手 道
H16	吉 田 正 善	バレーボール
年 度	氏 名	分 野
H17	長 濱 文 子	なぎなた
H18	湧 川 幸 盛	空 手 道
H19	棚 原 恵 教	剣 道
H20	福 原 朝 悦	野 球
H21	石 川 精 徳	空 手 道
H22	仲 本 興 眞	レクリエーション・沖縄民謡

※H12年度は該当者なし。H23年度以降はスポーツ振興課移管。

(3) 文部科学大臣表彰

ア 学校給食優良校・団体・個人表彰受賞者一覧

年 度	名 称	備 考
H 1 1	沖 縄 県 学 校 栄 養 士 会	団 体
	鳩 間 光 子	個 人：那覇市立上間小学校学校栄養職員
H 1 2	玉 城 村 立 船 越 小 学 校	学 校
	山 城 健	個 人：沖縄県学校給食会事務局長
H 1 3	宜 野 座 村 立 宜 野 座 中 学 校	学 校
	伊 川 あ つ 子	個 人：那覇市立与儀小学校学校栄養職員
H 1 4	具 志 川 市 立 あ げ な 小 学 校	学 校
	親 泊 ま さ え	個 人：糸満市学校給食センター学校栄養主査
H 1 5	那 覇 市 立 石 田 中 学 校	学 校
	石 垣 市 立 伊 原 間 中 学 校	学 校
	興 那 原 律 子	個 人：那覇市立城岳小学校学校栄養職員
H 1 6	浦添市立学校給食浦添共同調理場	共同調理場
	屋 部 瑠 美 子	個 人：沖縄市立学校給食第2調理場学校栄養職員
	漢 那 光 子	個 人：那覇市立首里中学校学校栄養職員
H 1 7	本 部 町 立 崎 本 部 小 学 校	学 校
	宮 古 島 市 立 久 松 中 学 校	学 校
	石 川 八 代 子	個 人：沖縄県学校給食研究協議会前会長
H 1 8	南城市立大里学校給食センター	学校給食センター
	津 森 玲 子	個 人：那覇市立鏡原中学校主任学校栄養職員
H 1 9	久 手 堅 澄 子	個 人：那覇市立与儀小学校学校栄養主査
H 2 0	八 重 瀬 町 立 具 志 頭 小 学 校	学 校
	末 吉 孝 子	個 人：沖縄県立鏡が丘養護学校学校栄養主査
H 2 1	宜 野 座 村 立 宜 野 座 小 学 校	学 校
	金 城 房 子	個 人：沖縄県立沖縄ろう学校 栄養教諭
H 2 2	福 原 節 子	個 人：（財）沖縄県学校給食会参事兼食品検査室長
H 2 4	新 里 眞 里 子	個 人：沖縄市立美里小学校 栄養教諭
H 2 6	南 城 市 立 佐 敷 小 学 校	学 校
H 2 7	根 川 文 枝	個 人：豊見城市立伊良波小学校 栄養教諭
R 1	大 宜 味 村 立 大 宜 味 小 学 校	学 校
R 3	う る ま 市 立 具 志 川 小 学 校	学 校

※H23・25・28・29・30・R2・R4年度は該当者なし。

イ 学校保健及び学校安全優良学校・団体・個人表彰受賞者一覧

年 度	氏 名 ・ 団 体 名 （ 所 属 ）	
H11	識 名 博 子 （沖縄市立美東小学校学校歯科医） 瀬 名 波 栄 啓 （県立豊見城高等学校学校長）	山 口 君 代 （那覇市立高良小学校養護教諭）
H12	比 嘉 盛 吉 （北中城村立北中城中学校学校医） 伊 佐 常 正 （那覇市立久茂地小学校学校長）	宮 城 利 恵 子 （与那原町立与那原中学校養護教諭）
H13	高 橋 清 一 郎 （県立中部商業高等学校歯科医） 安 田 栄 蔵 （今帰仁村立今帰仁小学校学校長）	大 湾 達 一 （沖縄市立宮里小学校学校長）
H14	国 吉 勲 （那覇市立松川小学校学校医）	喜 瀬 茂 代 （那覇市立久茂地小学校養護教諭）
H15	普 天 間 稔 （佐敷町立佐敷小学校学校医） 下 地 千 鶴 子 （沖縄市立室川小学校養護教諭）	上 間 剛 将 （石垣市立伊野田小学校学校歯科医）
H16	宮 城 智 恵 子 （那覇市立城岳小学校学校歯科医） 仲 松 鈴 子 （勝連町立南原小学校学校長）	真 栄 城 謙 信 （北谷町立北谷中学校学校医）
H17	久 志 助 義 （元西原町立坂田小学校学校歯科医）	金 井 孝 雄 （那覇市立石嶺小学校学校医）
H18	當 山 雄 紀 （元宜野湾市立大山小学校学校医） 新 嵩 武 三 （石垣市立登野城小学校学校薬剤師）	友 利 藍 子 （南城市立大里中学校養護教諭） 具 志 堅 進 （元うるま市立具志川東中学校学校長）
H19	玻 座 真 博 公 （那覇市立高良小学校学校医） 島 袋 智 （元沖縄市立安慶田小学校学校歯科医）	栽 千 賀 子 （県立豊見城高等学校養護教諭） 宮古島市立鏡原小学校
H20	金 城 康 登 （本部町立本部中学校学校医） 金 城 文 信 （名護市立源河小学校学校歯科医）	砂 川 佐 和 子 （元豊見城市立長嶺小学校養護教諭） うるま市第5民生委員・児童委員協議会
H21	渡 口 進 一 （南城市立船越小学校学校歯科医） 仲 村 将 順 （宜野湾市立普天間中学校学校薬剤師）	上 江 洲 園 枝 （県立コザ高等学校養護教諭） 宮古島市立西城小学校
H22	大 田 守 彌 （南風原町立南風原小学校学校医） 喜 久 川 美 沢 （那覇市立小禄南小学校元校長）	池 原 正 彦 （沖縄市立美里中学校学校歯科医）
H23	宮 城 英 雅 （那覇市立久茂地小学校学校医） 久 保 田 尚 子 （宜野湾市立長田小学校養護教諭）	渡 嘉 敷 見 （那覇市立松城中学校学校薬剤師）
H24	中 山 良 有 （那覇市立大名小学校学校医） 友 利 和 子 （那覇市立天久小学校養護教諭）	上 里 忠 昭 （県立鏡が丘特別支援学校学校歯科医）
H25	多々羅 靖 弘 （浦添市立浦添小学校学校医）	新 垣 義 勝 （県立沖縄水産高等学校学校歯科医）
H26	知 念 正 雄 （うるま市立中原小学校学校医）	砂 川 裕 美 子 （県立宮古高等学校学校薬剤師）
H27	上 里 忠 正 （県立泊高等学校学校医） 佐 久 間 長 昭 （県立八重山高等学校学校薬剤師）	大 城 則 安 （糸満市立西崎中学校学校歯科医）
H28	新 垣 武 三 （県立小禄高等学校学校医） 村 田 美 智 代 （県立北山高等学校学校薬剤師） 豊原老人クラブ長生会	勝 連 敏 男 （元うるま市立具志川中学校学校歯科医） 高江洲老人クラブ 具志川小学校交通安全協力会わかば会
H29	北 條 明 （元県立具志川高等学校学校医） 友 寄 喜 樹 （那覇市立小禄小学校学校歯科医師） 山川老人クラブ	神 山 康 喜 （元名護市立東江中学校学校薬剤師） 平安座ハッター隊
H30	大 田 征 夫 （那覇市小禄小学校学校医） 赤 崎 栄 （八重瀬町立具志頭小学校学校歯科医師）	神 谷 正 秀 （元県立知念高等学校薬剤師）
R 1	狩 俣 陽 一 （浦添市立神森小学校学校医） 上 原 喬 （県立西原高等学校歯科医）	照 屋 勝 健 （元県立コザ高等学校薬剤師）
R 2	伊 元 幸 信 （沖縄市立泡瀬小学校学校医） 仲 里 正 博 （元那覇市立天妃小学校歯科医）	玉 山 善 正 （元県立北谷高等学校薬剤師）
R 3	大 城 武 （元糸満市立糸満中学校学校医）	外 間 宏 正 （那覇市立首里中学校学校歯科医師）
R 4	高 良 聰 子 （浦添市立仲西小学校学校医） 護 得 久 朝 保 （那覇市立城南小学校学校歯科医）	宮 良 善 孝 （元石垣市立石垣中学校学校薬剤師）

(4) 全国学校体育研究優良校・功労者表彰受賞者一覧

年 度	氏 名 ・ 学 校 名	
H11	北中城村立北中城中学校 県立前原高等学校 大 濱 勝 彦	那覇市立石嶺中学校 池 城 彰 石 川 晴 祥
H12	那覇市立宇栄原小学校 県立宜野座高等学校 當 眞 嗣 周	本部町立本部中学校 上 間 一 弘 宮 城 進
H13	浦添市立当山小学校 県立知念高等学校 知 念 春 雄 島 袋 善 厚	与那国町立久部良中学校 比 嘉 幸 吉 友 利 貞 子
H14	西原町立坂田小学校 県立向陽高等学校 糸 満 國 男 神 谷 嘉 善	那覇市立石田中学校 山 川 雅 則 波 照 間 ミ サ 子
H15	城辺町立西城小学校 北中城村立北中城中学校 県立小禄高等学校	傳 導 光 枝 石 川 八 代 子 松 根 正 廣
H16	那覇市立与儀小学校 佐敷町立佐敷中学校 上 江 洲 益 夫	池 原 盛 勝 宮 城 初 男
H17	南風原町立南風原中学校 仲 松 鈴 子	糸 満 旦 男 富 田 弘
H18	恩納村立安富祖小学校 本 村 み どり	伊 波 正 明 今 井 敏 彦
H19	豊見城村立豊見城中学校 県立中部商業高等学校 花 城 正 美	我 謝 工 上 江 洲 由 秀 宮 良 香 代 子
H20	糸満市立潮平小学校 古 堅 宗 男	我 謝 正 和 長 浜 和 子
H21	金武町立金武小学校 宮古島市立佐良浜中学校 県立前原高等学校	与 那 城 厚 東 恩 納 吉 一 新 里 由 美
H22	与那国町立与那国小学校 宮古島市立上野小学校	与 那 覇 実 (那覇市立小禄中学校) 山 入 端 恵 子 (県立首里高等学校) 島 袋 厚 子 (うるま市立与勝第二中学校)
H23	該当校なし	眞 喜 志 康 春 (沖縄市立泡瀬小学校) 大 江 洋 子 (石垣市立白保中学校) 上 地 幸 市 (那覇市立古蔵中学校)
H24	沖縄市立沖縄東中学校 県立豊見城高等学校	仲 西 起 實 (浦添市立仲西小学校) 永 山 清 勝 (八重瀬町立東風平中学校) 比 嘉 律 子 (県立沖縄水産高等学校)
H25	久米島町立清水小学校 石垣市立石垣中学校	新 城 和 道 (東村立高江小中学校) 宮 城 調 仁 (豊見城市立豊見城中学校) 座 安 純 一 (県立真和志高等学校)
H26	多良間村立多良間小学校	大 湾 清 彦 (那覇市立識名小学校) 知 花 英 子 (那覇市立高良小学校) 白 金 広 正 (県立首里高等学校)

年 度	氏 名 ・ 学 校 名		
H27	うるま市立南原小学校	吉 濱 剛	(石垣市立八島小学校)
	県立真和志高等学校	平 田 誠	(石垣市立白保中学校)
H28	豊見城市立とよみ小学校	田 場 茂 安	(県立浦添工業高等学校)
	那覇市立小禄中学校		
H29	那覇市立壺屋小学校	石 川 正 信	(宜野湾市立真志喜中学校)
		玉 城 義 一	(糸満市立光洋小学校)
H30	該当校なし	東 健 策	(浦添市立内間小学校)
		佐 事 安 弘	(石垣市立新川小学校)
		早 田 実	(宜野湾市立大謝名小学校)
R 1	石垣市立宮良小学校	大 川 実	(宜野湾市立大謝名小学校)
	浦添市立港川中学校	兼 屋 辰 郎	(八重瀬町立東風平中学校)
		砂 川 弘 康	(宮古島市立西城中学校)
R2	那覇市立寄宮中学校	澤 村 弘 美	(那覇市立古蔵中学校)
		金 城 智 子	(那覇市立松城中学校)
		知 名 朝 次	(県立陽明高等学校)
R3	浦添市立当山小学校	川 満 直 美	(沖縄市立安慶田中学校)
	那覇市立壺屋小学校	根 路 銘 敢	(宜野湾市立真志喜中学校)
		平 良 智 枝 子	(県立宮古高等学校)
R4	県立首里高等学校	横 田 恵	(うるま市立川崎小学校)
		東 江 功 子	(浦添市立神森中学校)
		安 次 富 利 恵 子	(県立西原高等学校)

令和4年度 保健体育課要覧

編集・発行 沖縄県教育庁保健体育課
那覇市泉崎1-2-2
TEL (098)866-2726
